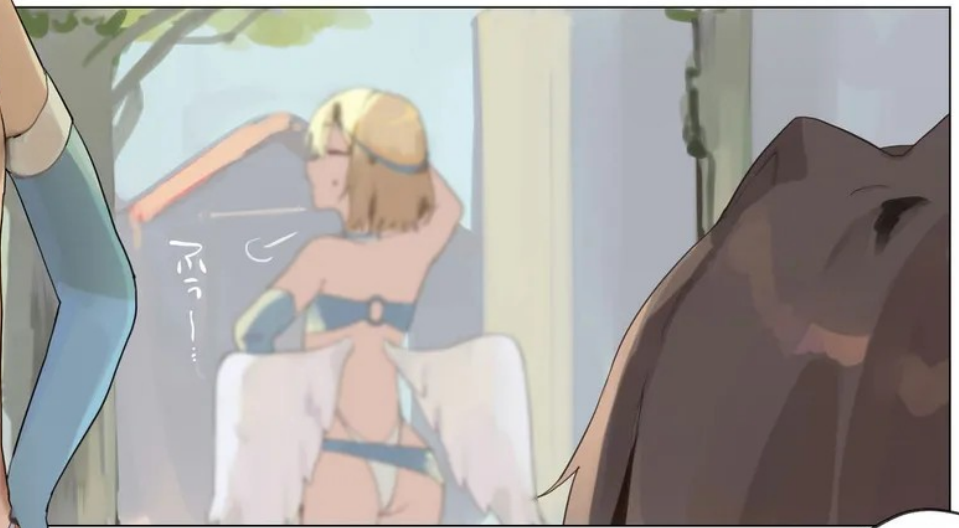
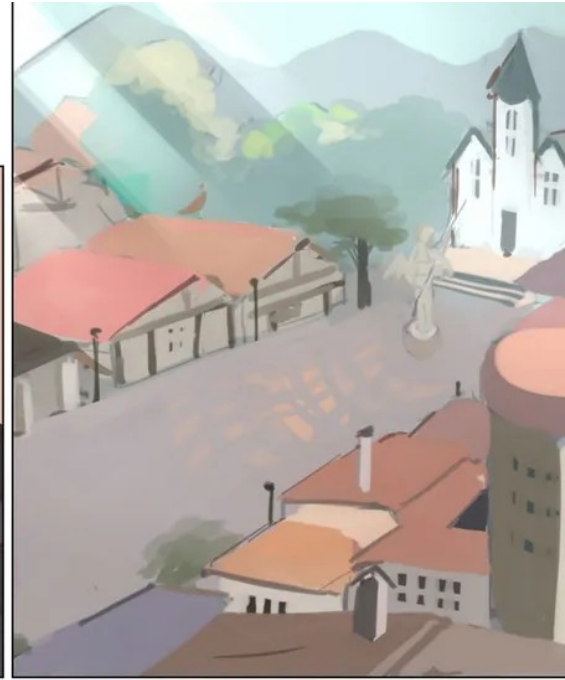










...エミーさん

リビエルの身体
あったかい...

ですが僕は...

分かってる

ずっと
こうして
いられたら
いいのに



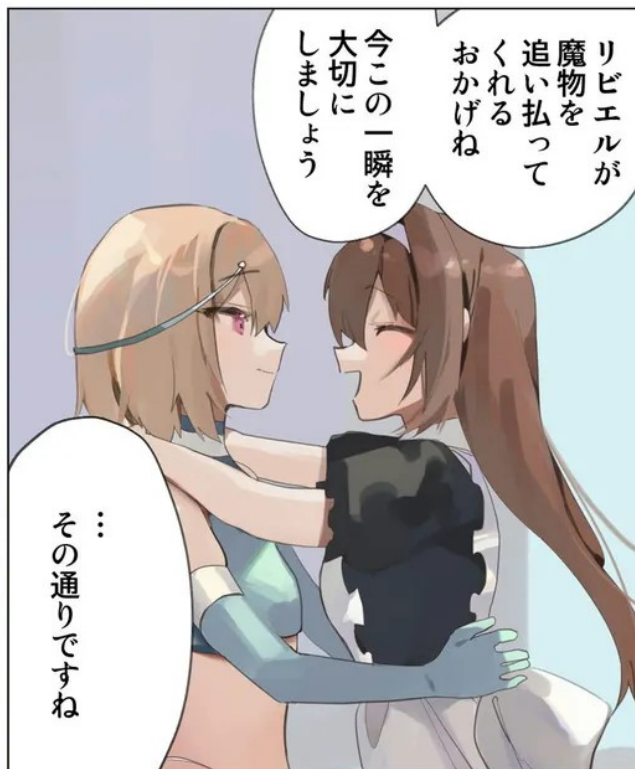
いつか
お空に
帰っちゃう
んでしょ？

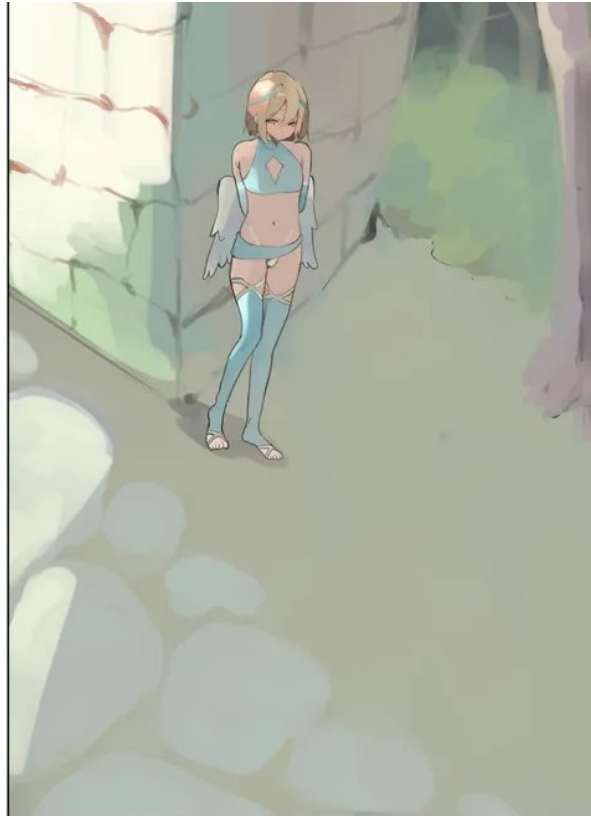
でも
今日じゃ
ないわ

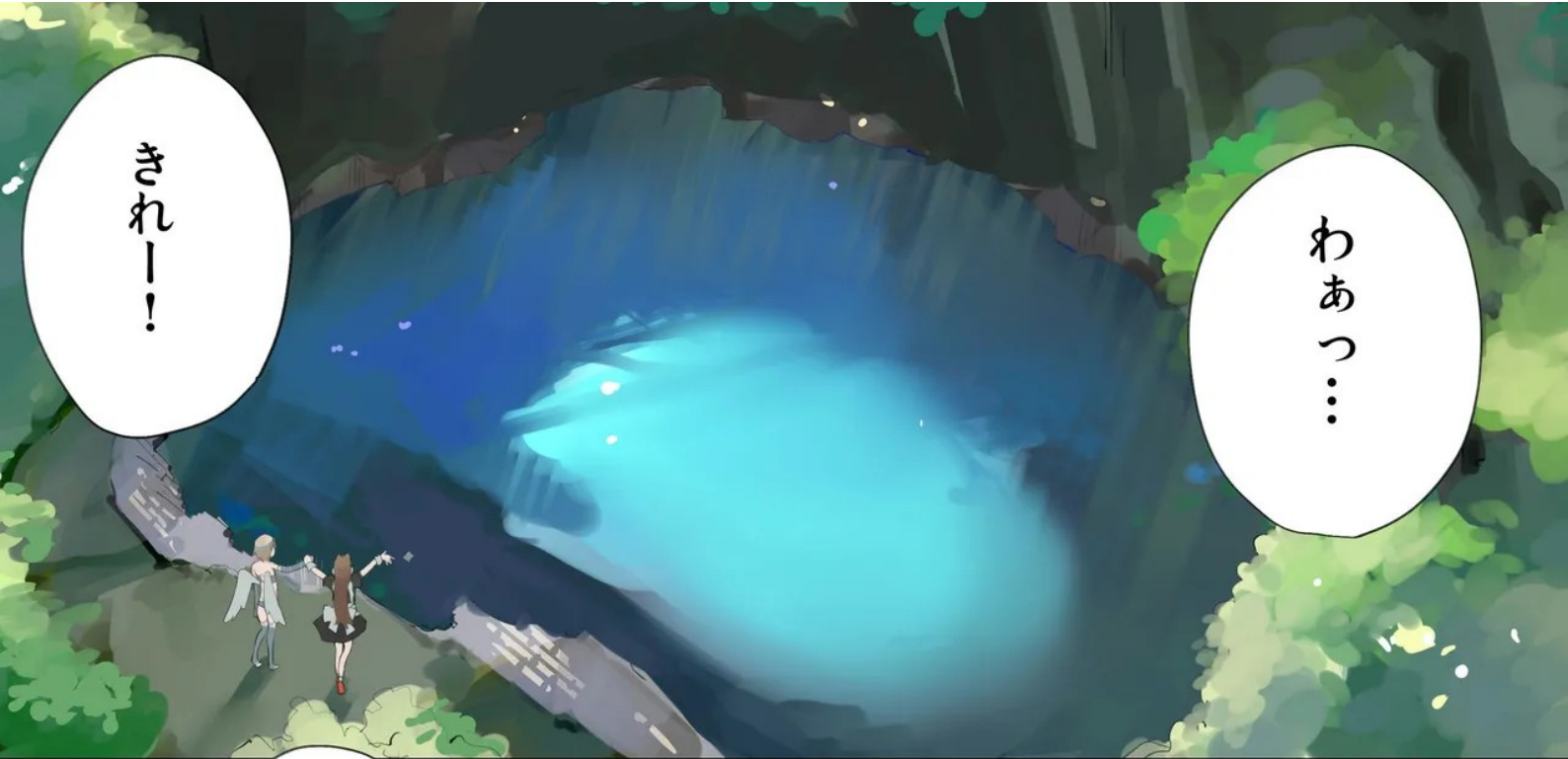
そう...
ですね...

ずっと
こんな日が
続けばいいと
思います

この村
みたいに
平和で
穏やかで...







きれー！

わあっ…



って
いつまで手を
繋いで
るんですか！

いいじゃない
これくらい

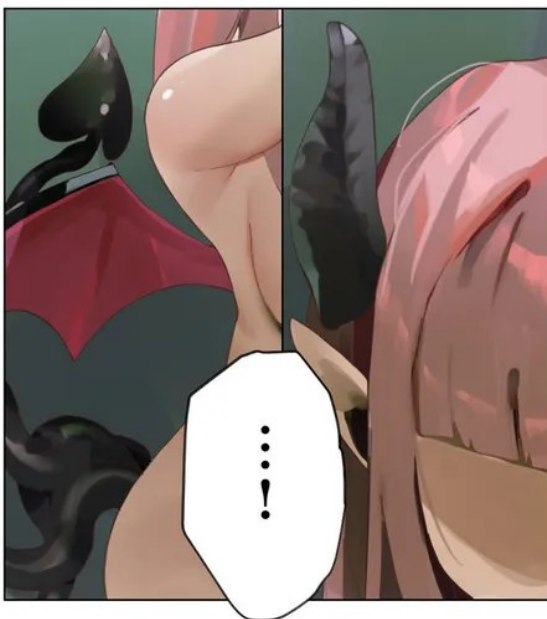
こんな
ところに…

お客様
かしら？

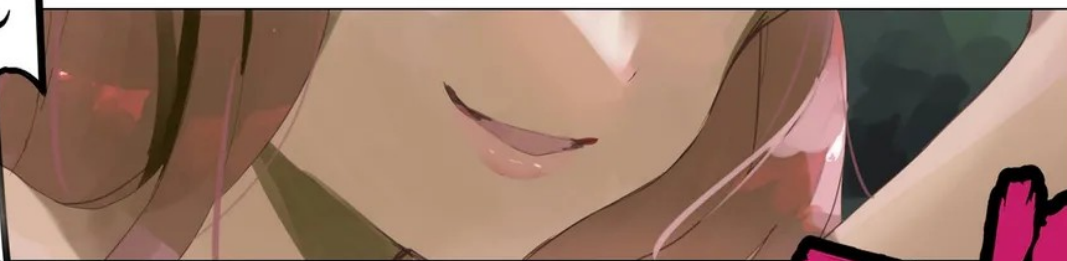
それに私は
リビエル様を
繋ぎとめる
お役目を
授かっているもの♪

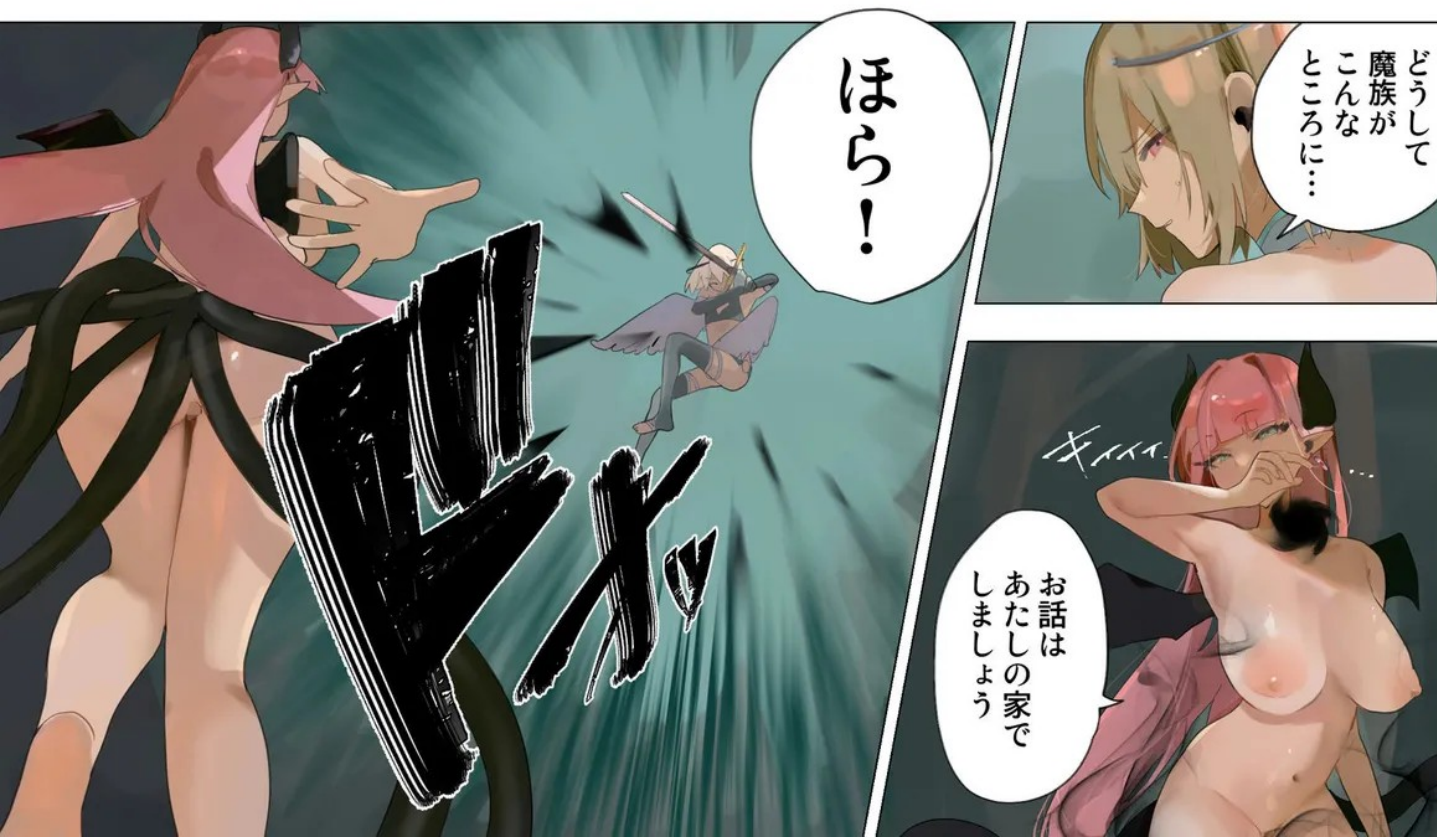
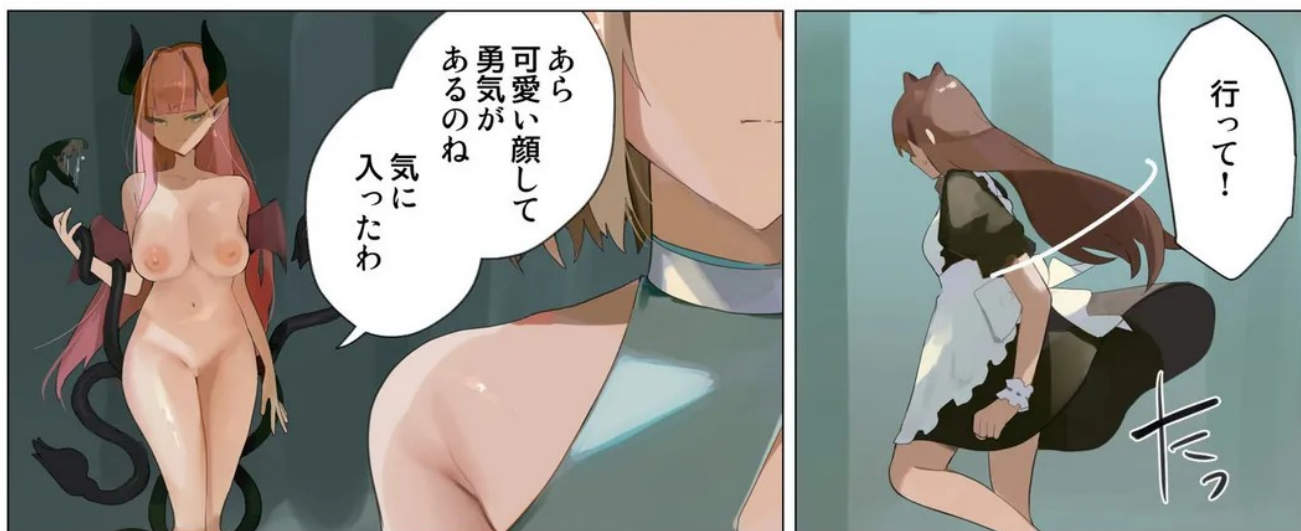
もう、
さっきから
そればかり

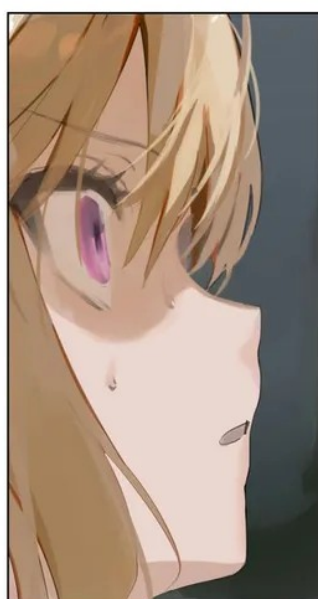
あら？

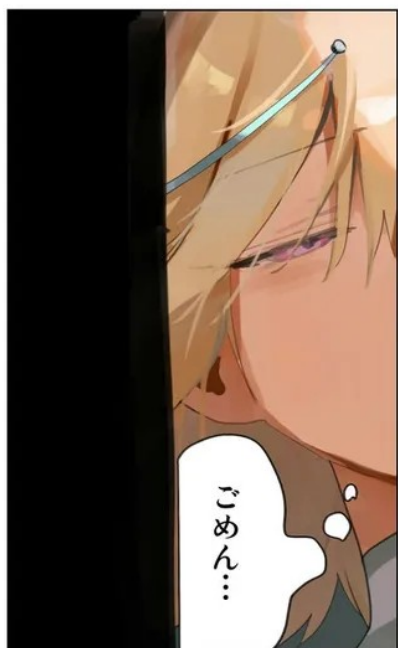


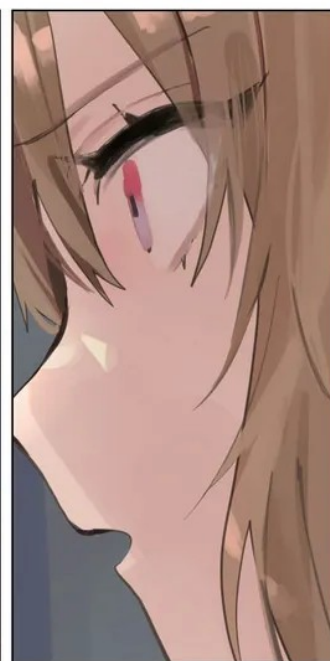
エミリーさん
下がって!

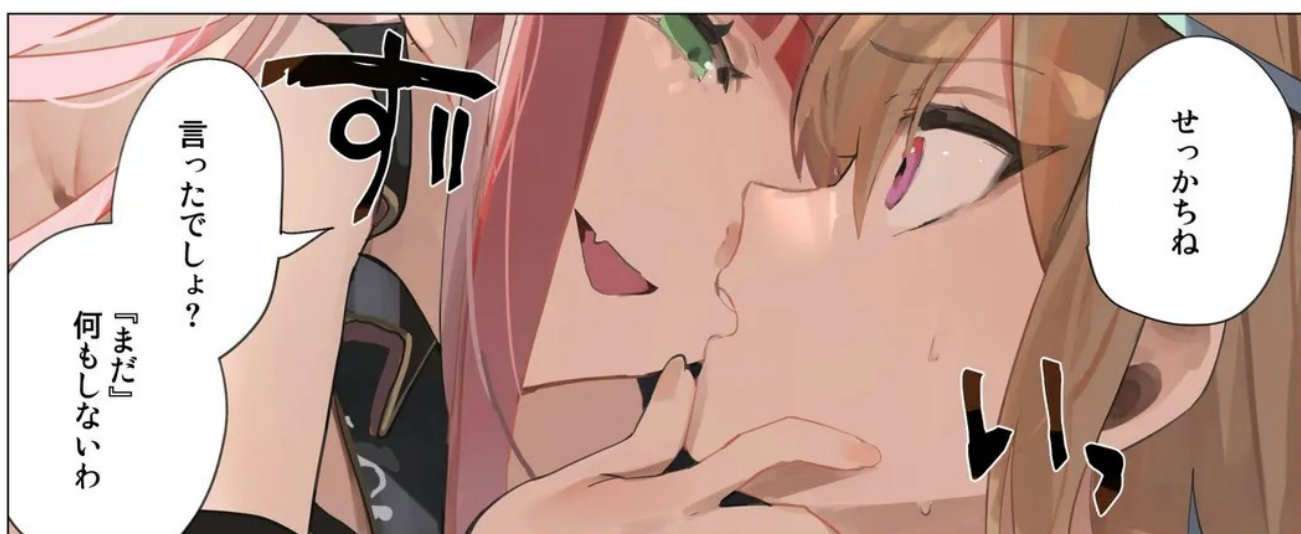














天使が清廉
なんて
嘘っぱち

堕ちるのが
怖くて
逃げてる
だけじゃない

何が
違うの？

ちっ
違う！

こんなに
ちんぽ

バキバキに
してるのに♡

うあっ!!♡









いつからか僕は
ただ延々と精液を
吐き出すように
なっていた。



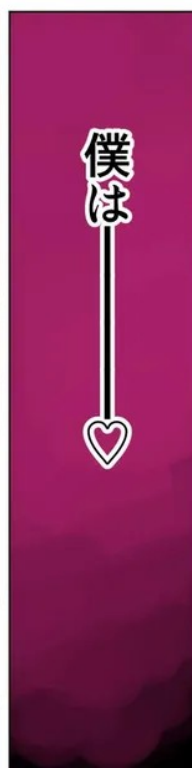
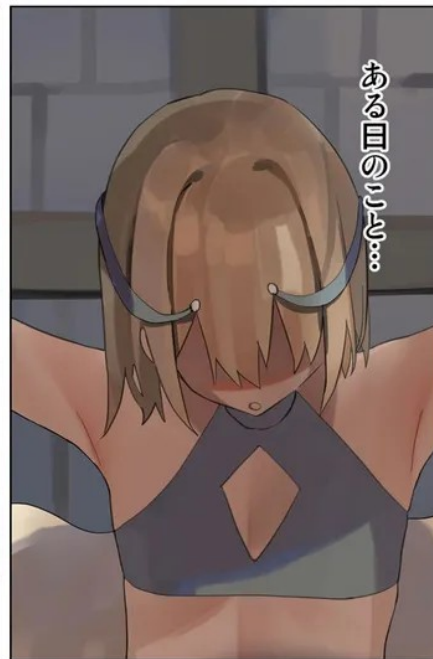
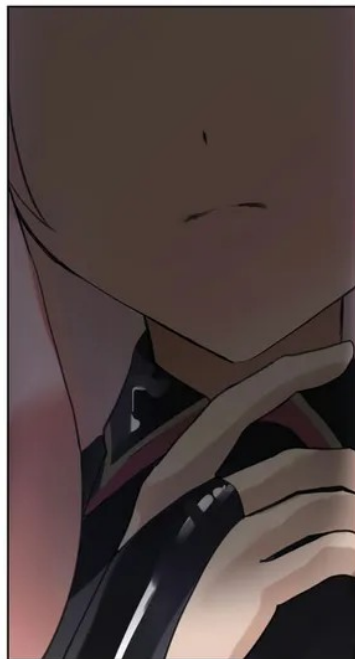
次の日も、また次の日も
僕はあの女悪魔に
犯され続けた。



ずっと気持ちいい
この場所で…



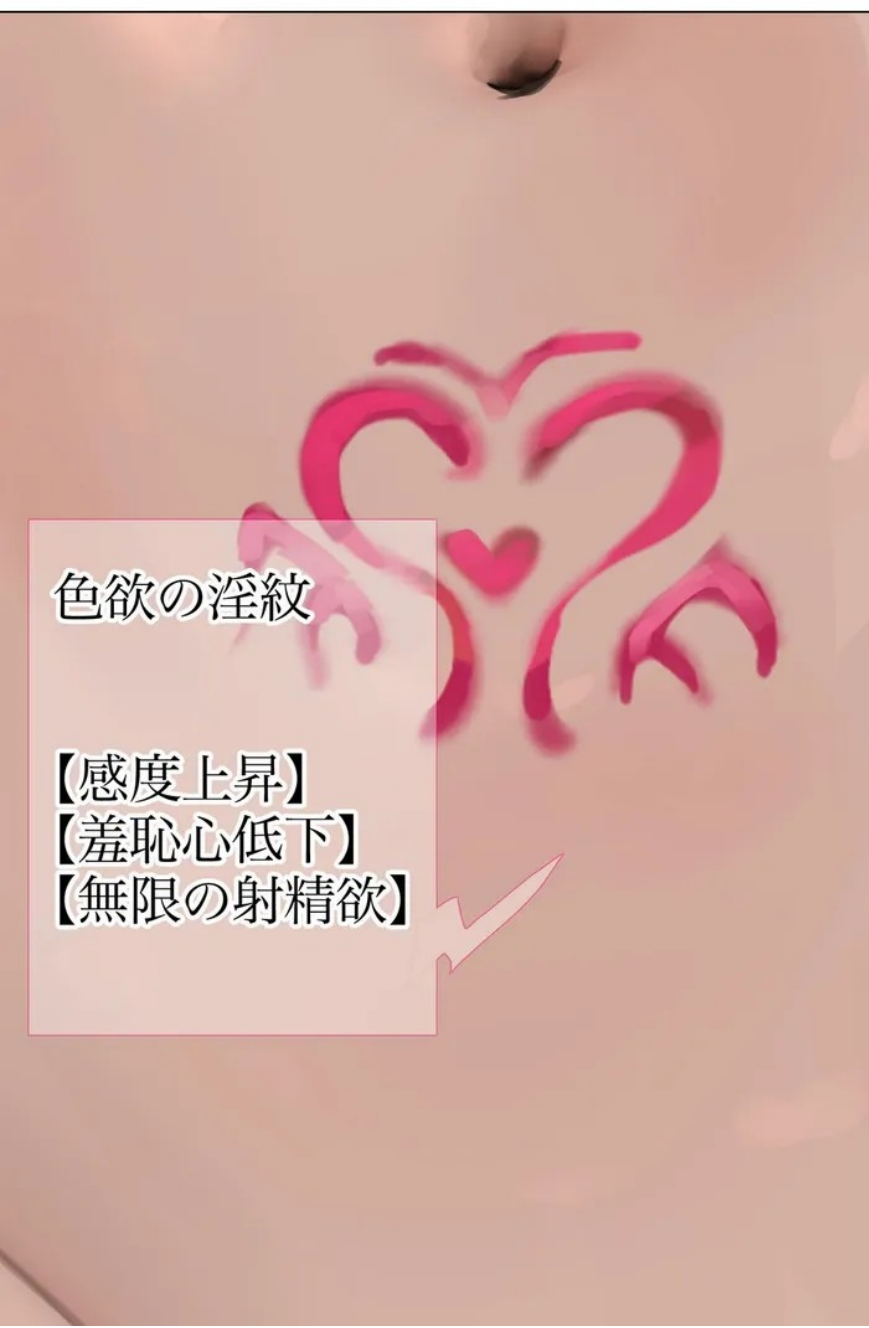
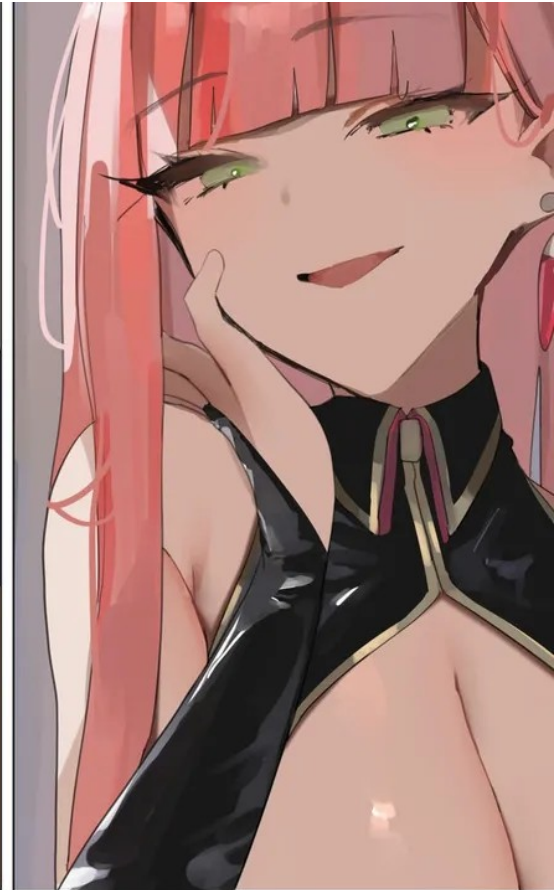
…もうこのまま
ずっとこうしていたい。



はあつ



もっとうっ！！





不思議に
思わな
かったの？

何発
射精しても
止まらない
射精欲…
男の欲望を
無限に
叶えられて
良かったじゃない♡



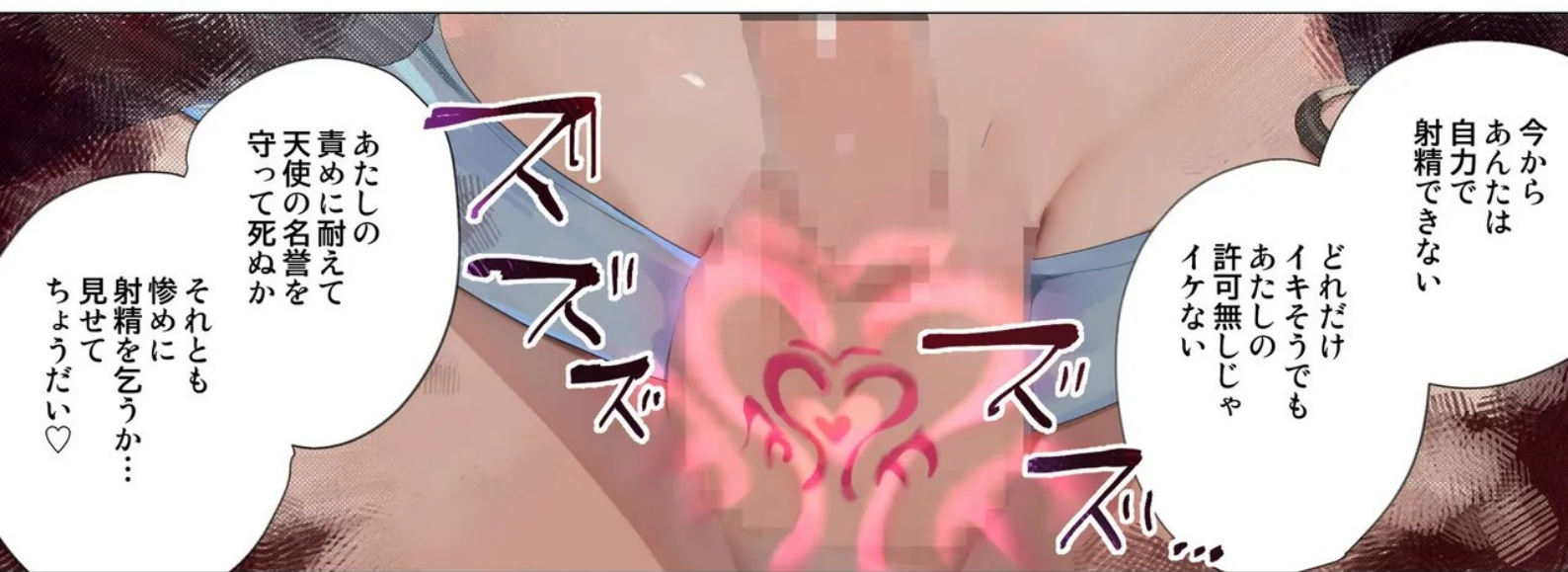
過ぎた性欲を
発露させるには
相応の
代償があるわ



淫紋はね
あんたが
射精するたびに
成長するの

それも
オナニー
した時には
特にね







素敵な
教えよね？



性欲は
隠すもの

あ...

快楽は罪

互いを
尊重して

慈しみ
あう...



だから無理よ



あんたは
自分の体液で
内側から
爆ぜて死ぬの♡



このままじゃ
死ぬわよ



あたしの
許可なしじゃ
あんたは
イケないの

ググググ...

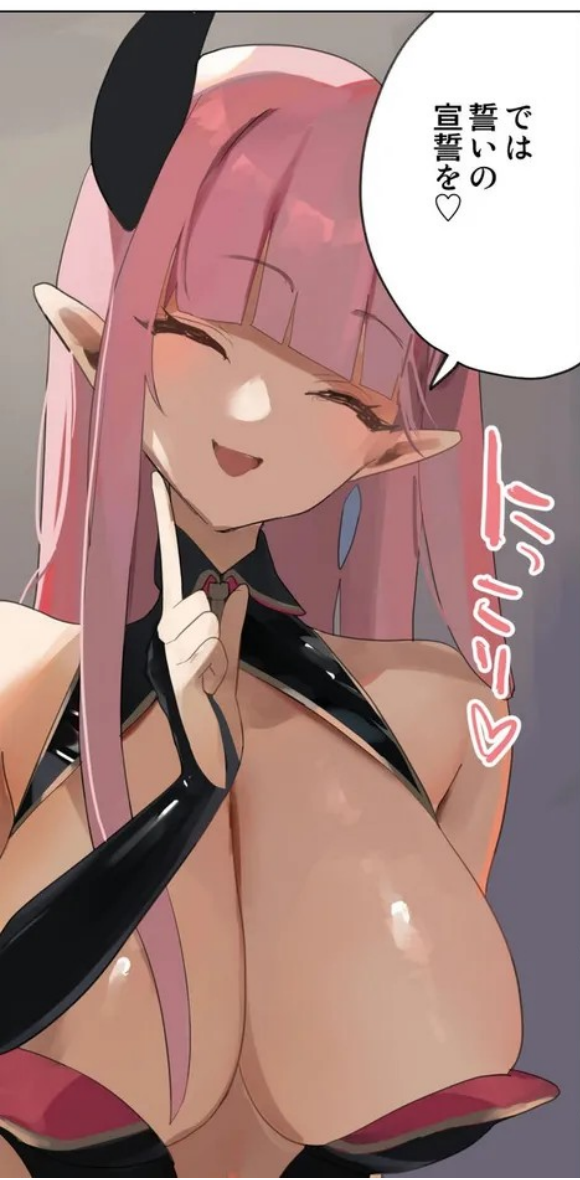




ユ、ユリア様の
ものに
なりますっ!!



何を?



では
誓いの
宣誓を♡

ヒュー♡



それで
どうしたいの?

イッて

イッてっ

精液

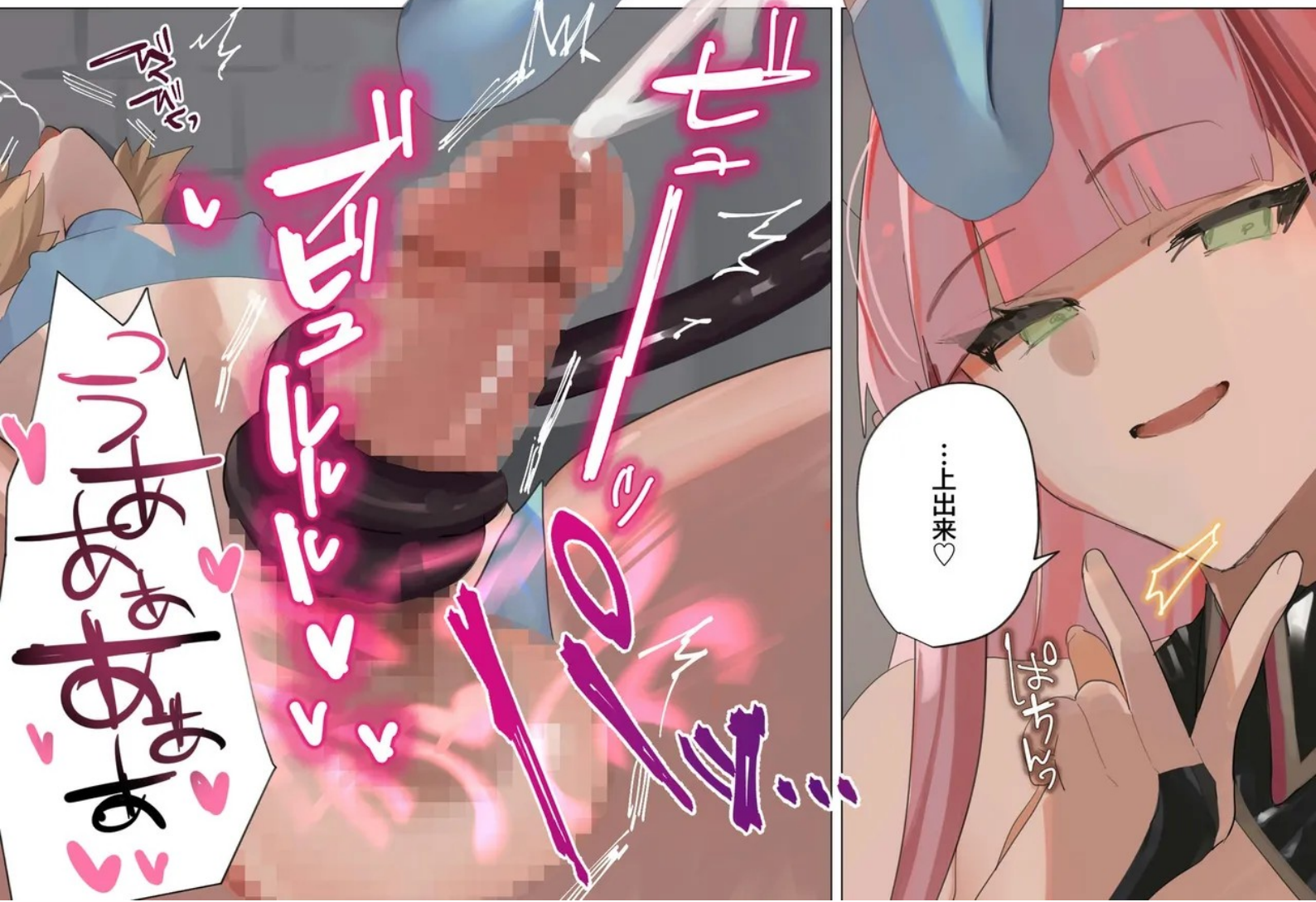
出したっ

いっぱい

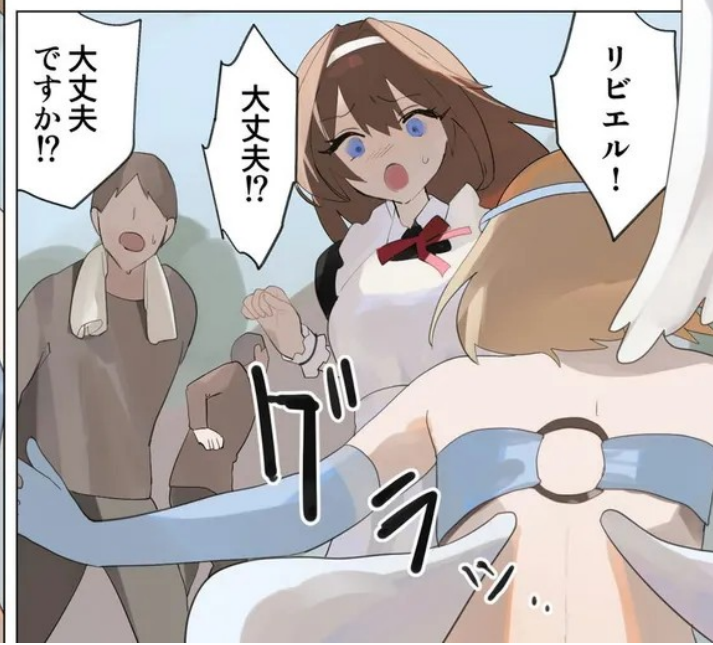
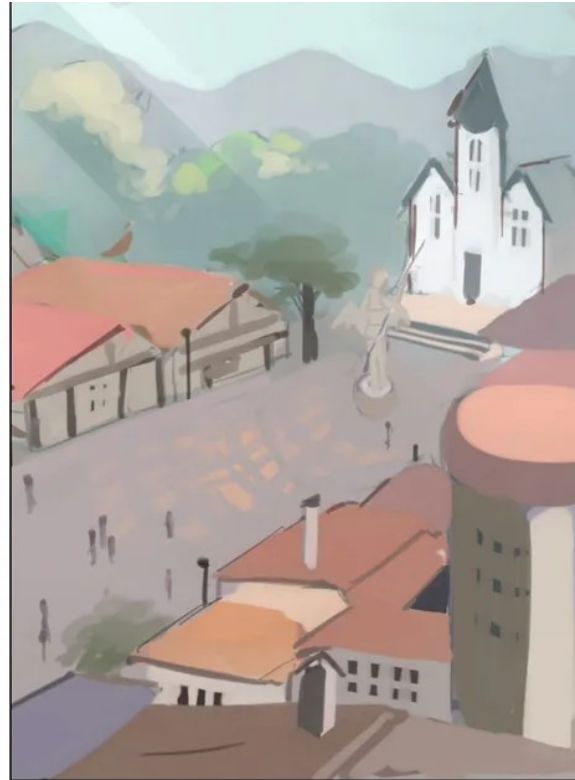
射精

したいですっ!!

イカせて
ください!









目が覚めた
リビエルは
村人に語った

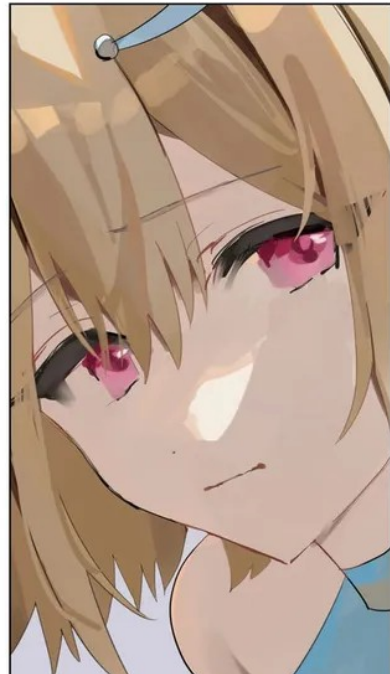


魔族と戦い
なんとか撃退したが、
自分も深手を
追ってしまったこと

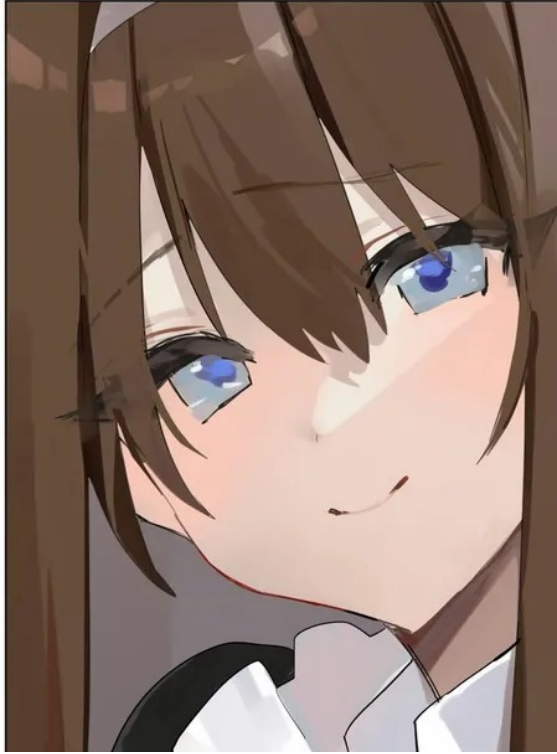
頭を打ったせいで
何があったか
思い出せず
おぼろげな記憶を
頼りに戻ってきたと



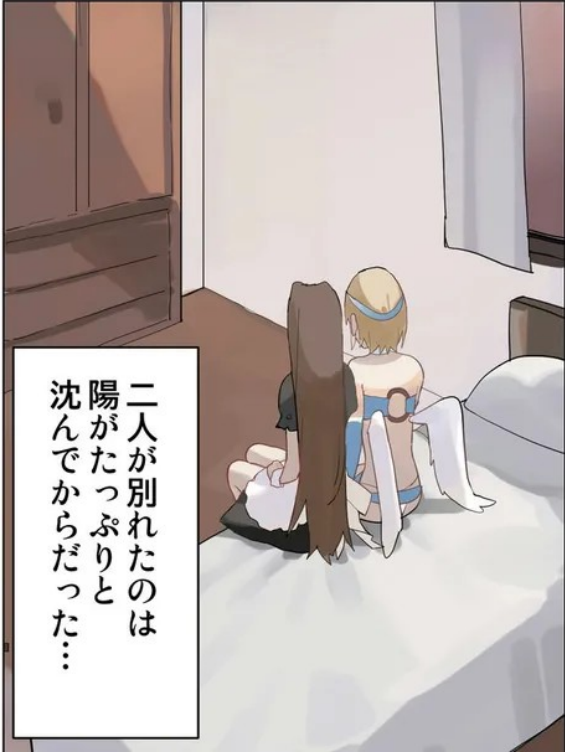
皆はリビエルの
無事を喜んだ



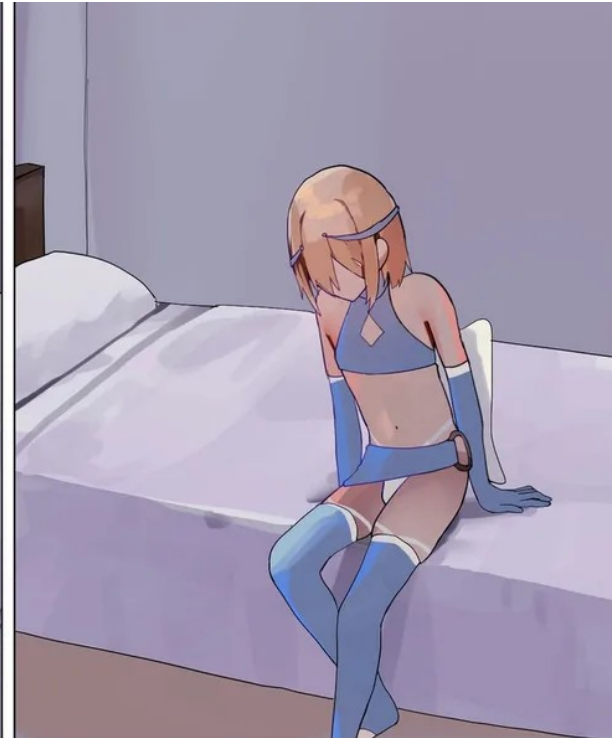
特にエミーは
夜になっても
離れようとせず



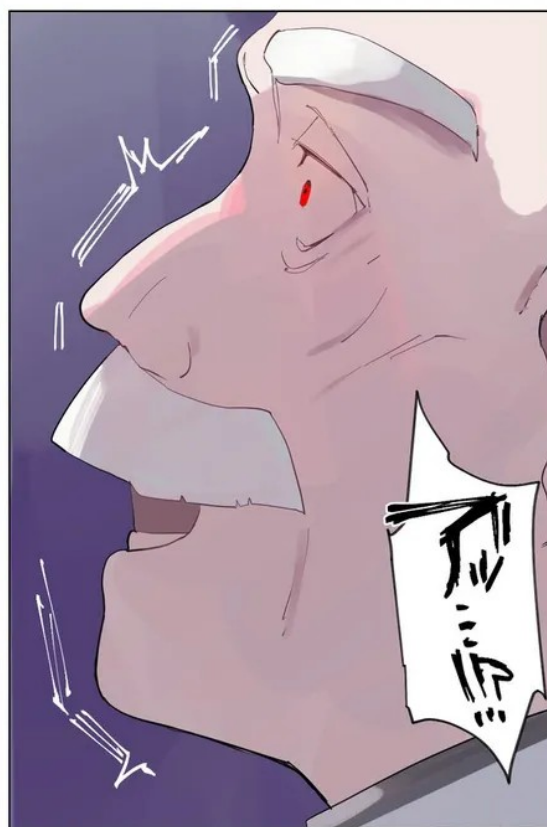
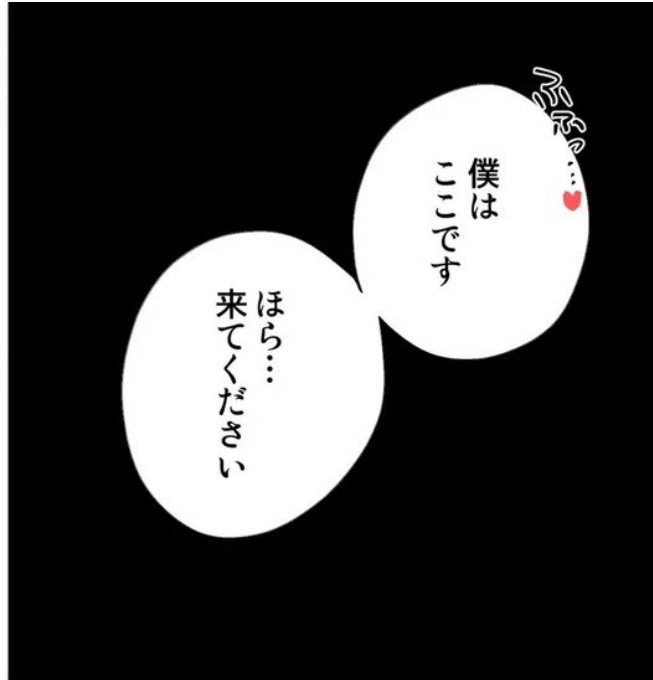
そして夜…

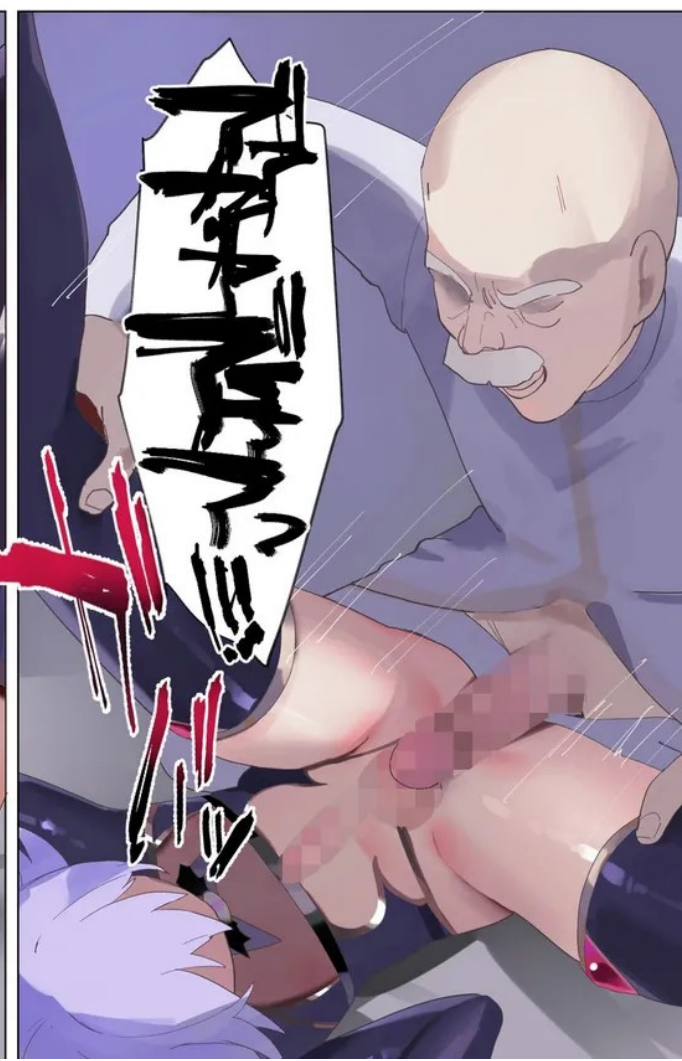


二人が別れたのは
陽がたつぷりと
沈んでからだった…

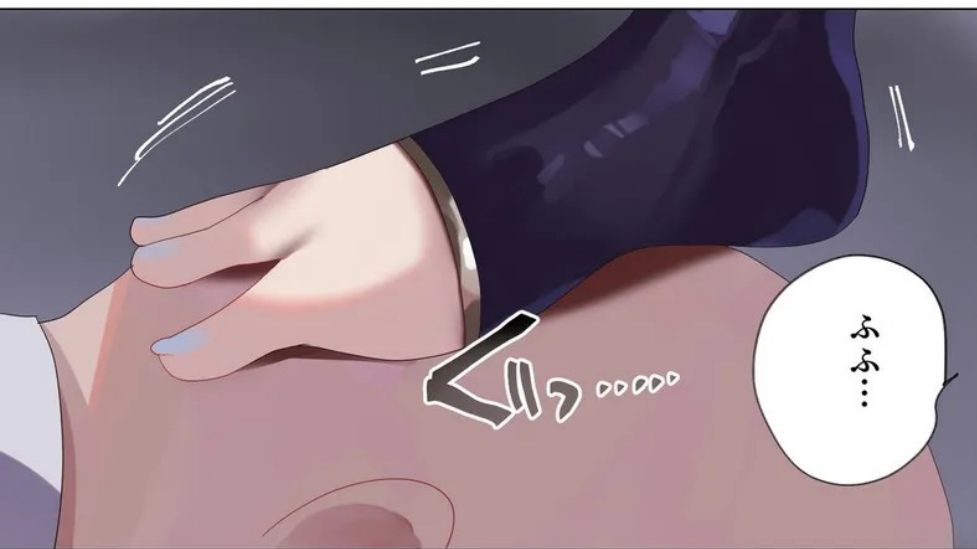




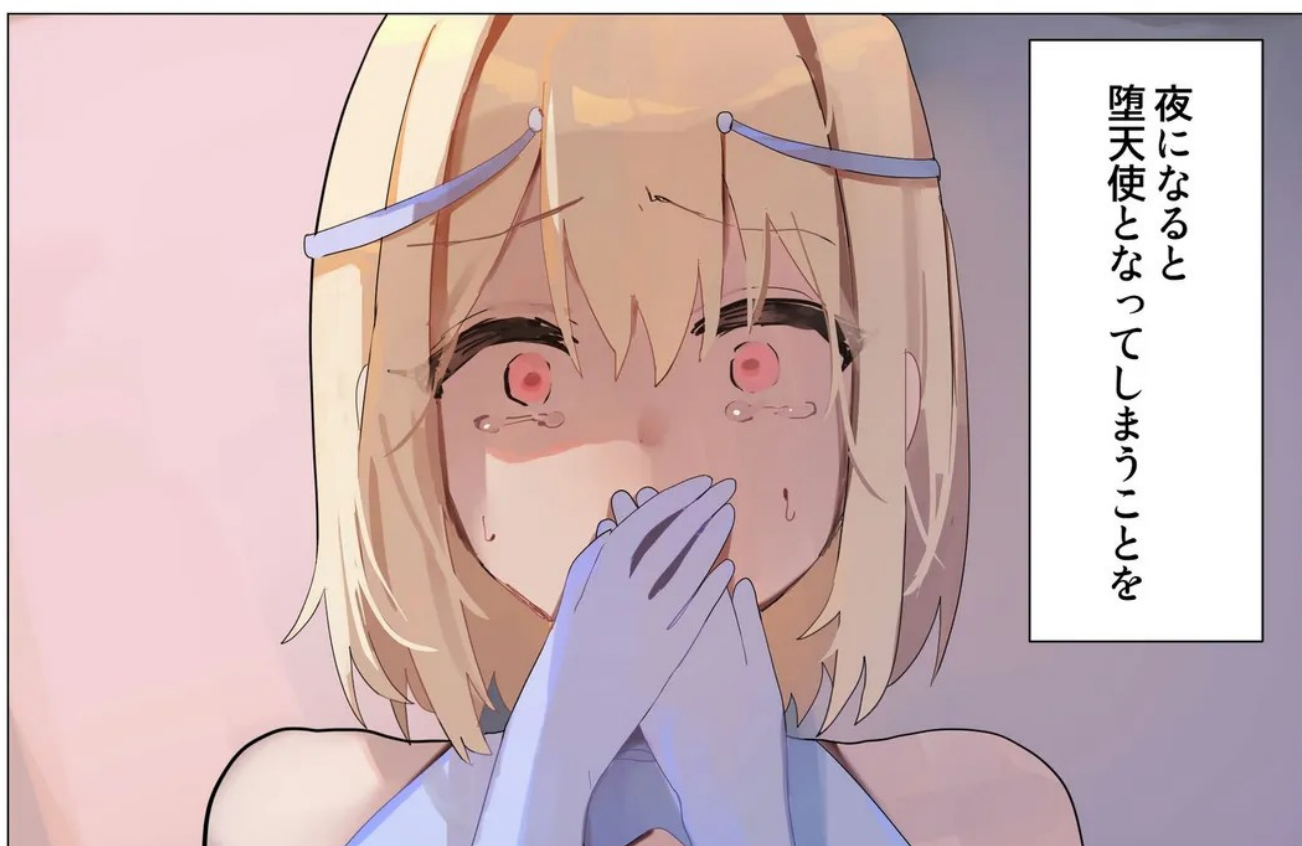


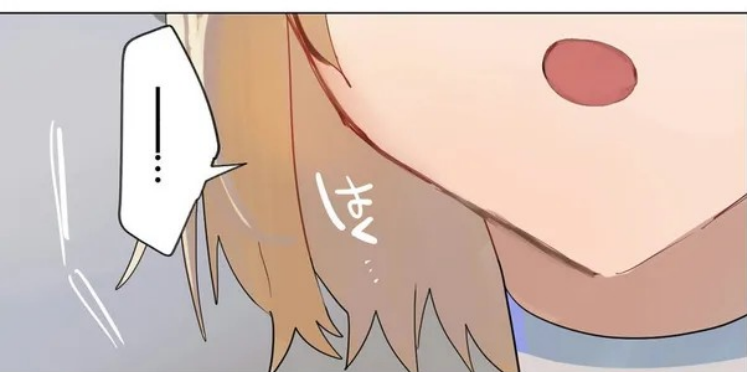


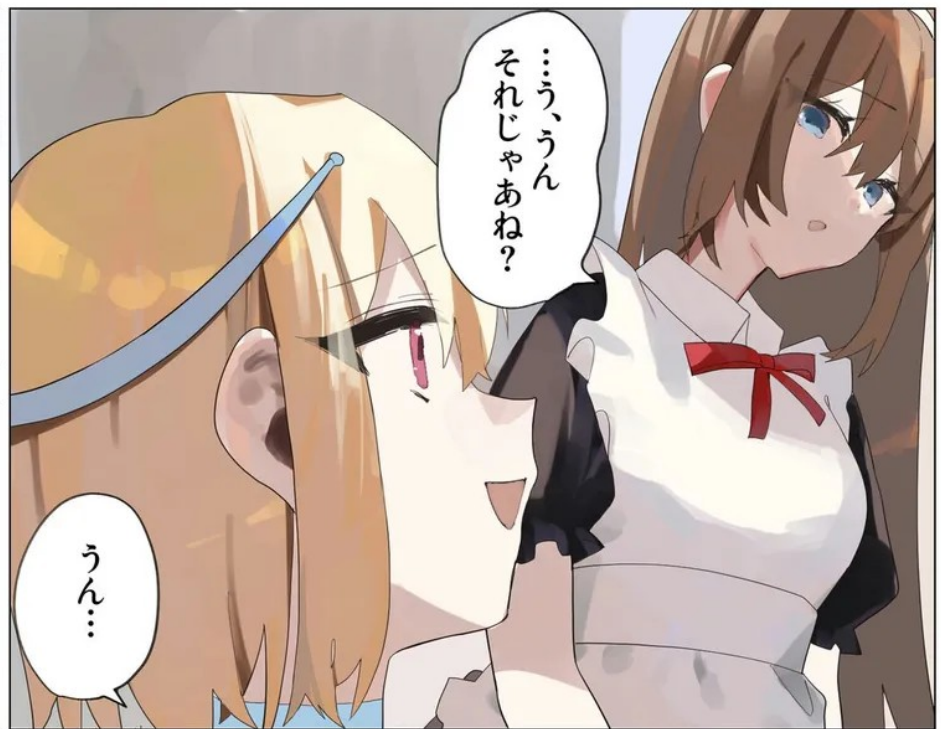
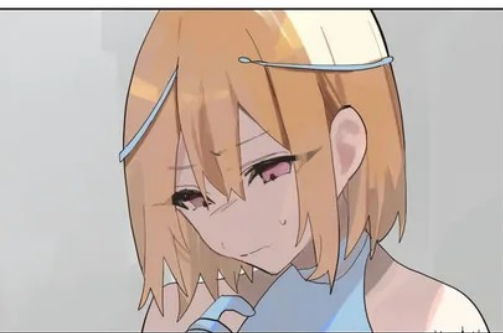












墮天使の人格は
リビエルの
自我を蝕んだ

リビエルの
思いとは
裏腹に



自ら下僕を
増やし続けた



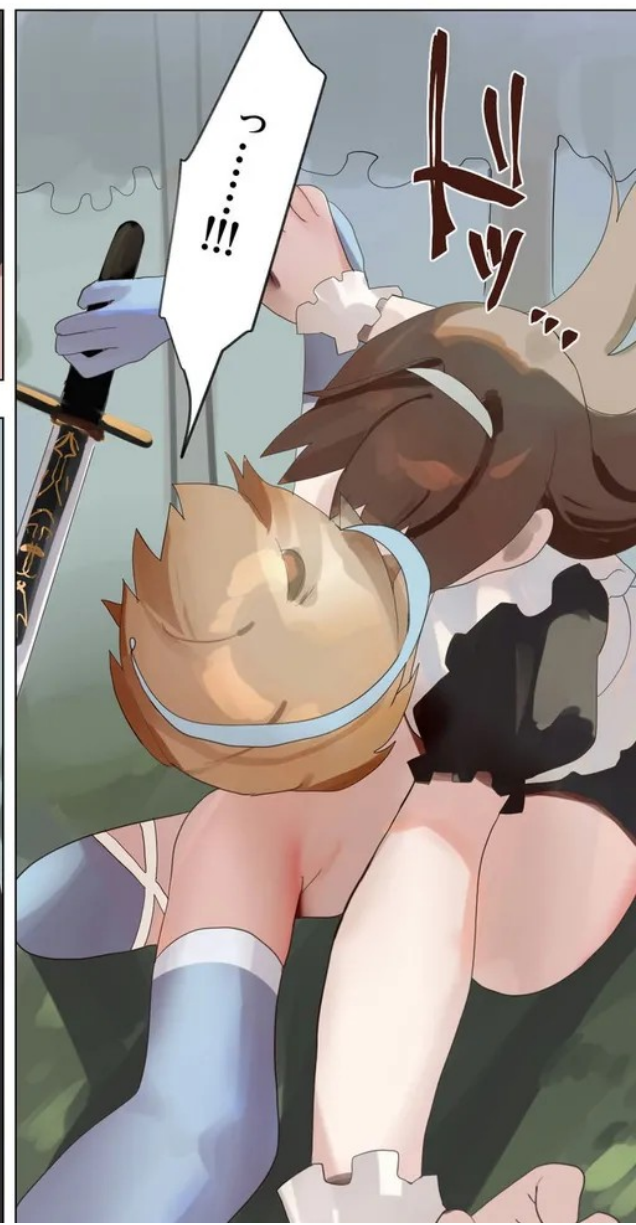
毎晩のごとく
村人を
誘惑して襲い

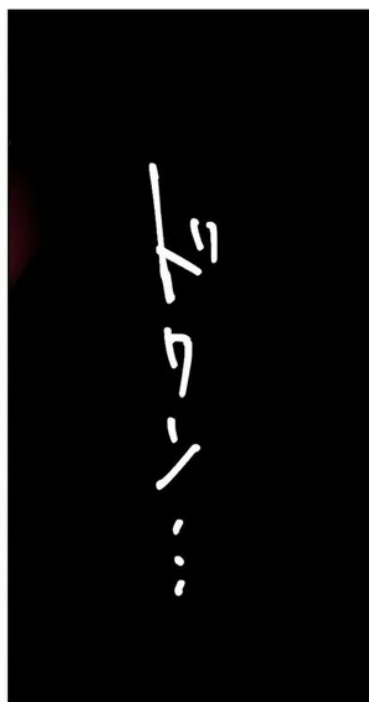
欲望のままに
人々を操る
堕天使の
自分を往復し

天使族の
清廉な自分と

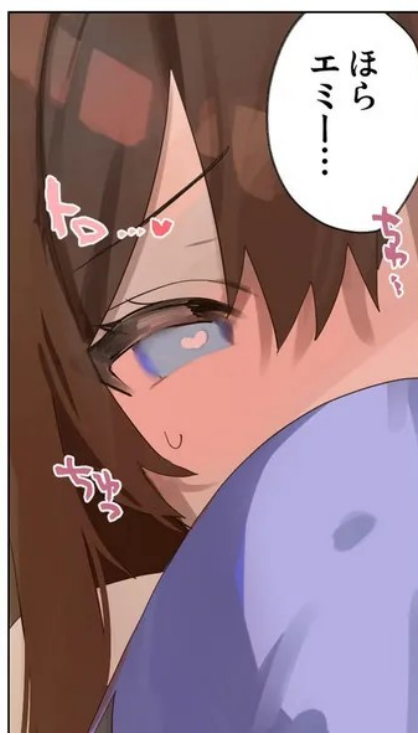
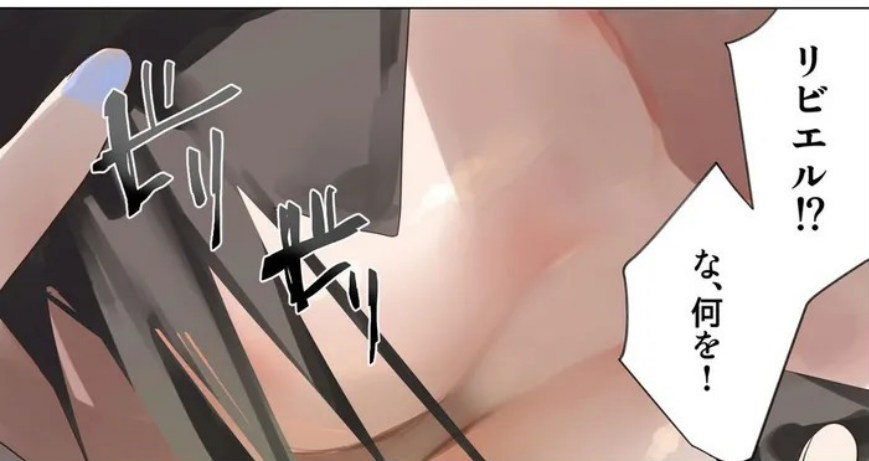
リビエルは
更に憔悴
していった

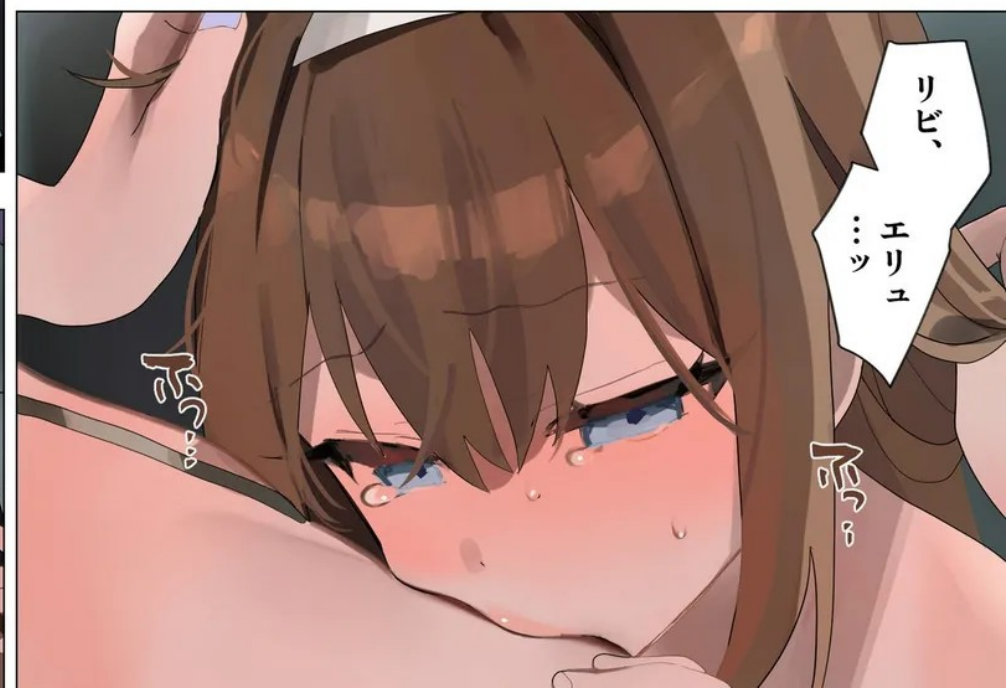




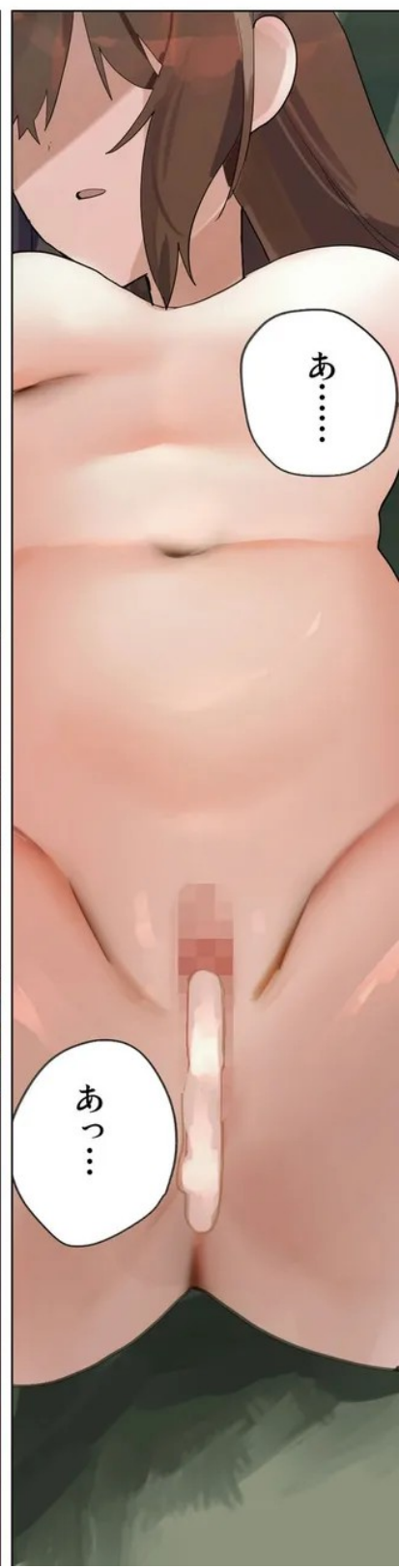
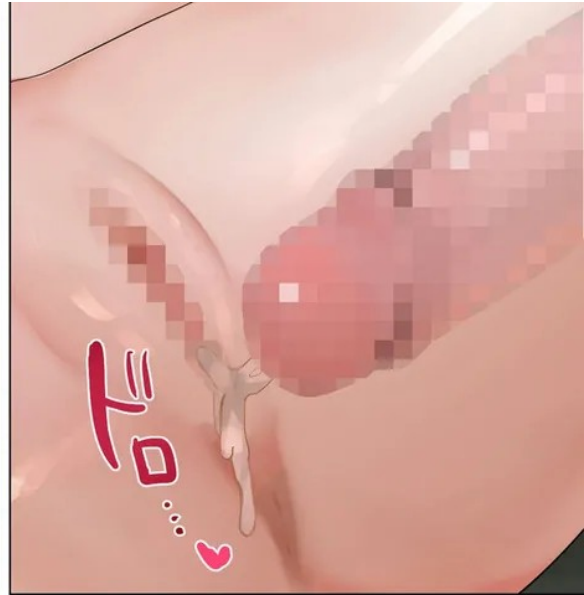














ニヒュー……♡

先ほどの
リビエル様……

とても
素敵でした……♡

腰振りも
ちんぽも
男前で……

ズ
ズズ

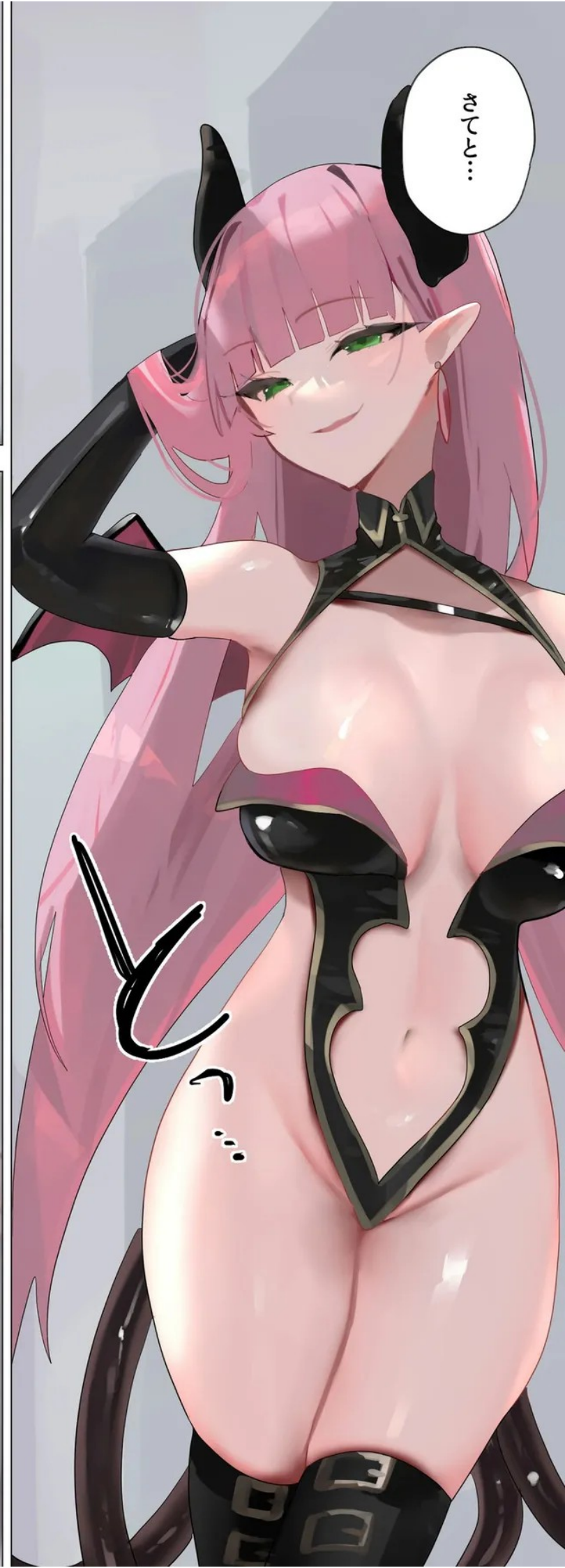
ズズズ

私のおまんこ
疼きっぱなしで……♡









ユリア様♪

お帰りなさい







世界中のみんなで
エッチなことをしよう

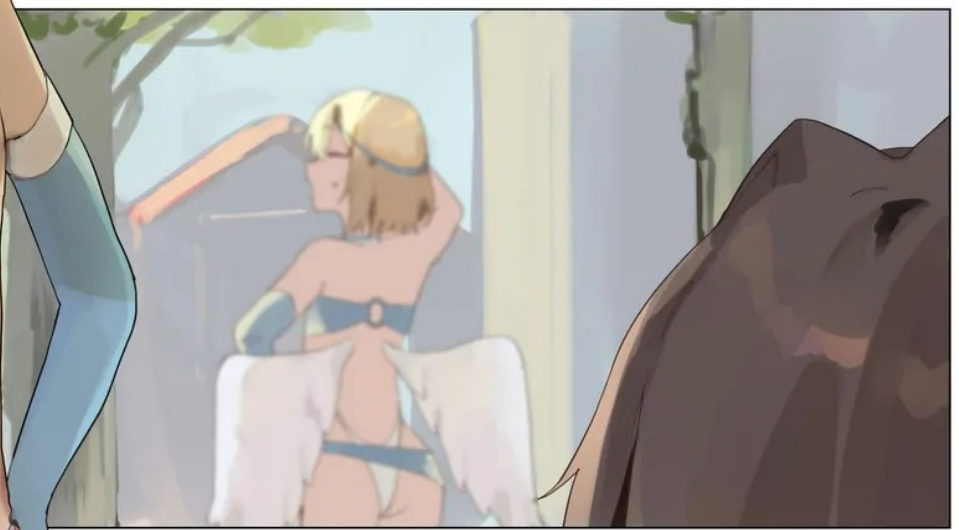
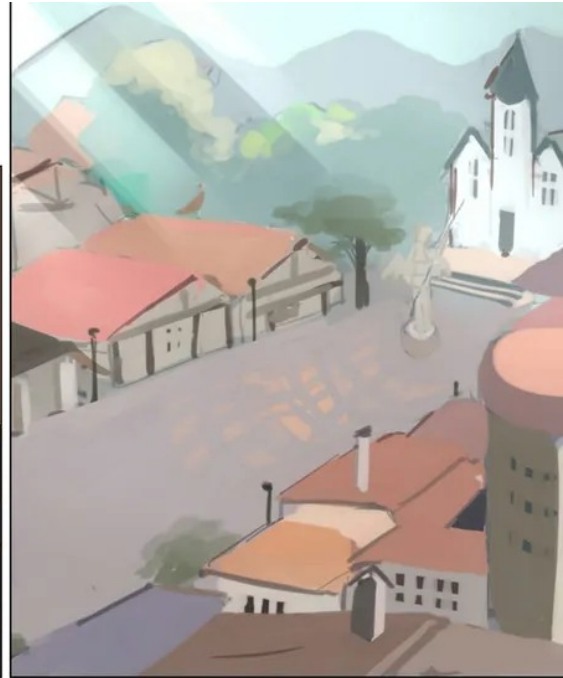
エッチなことしか
考えられなくなれば
すべての不幸は
存在しなくなる

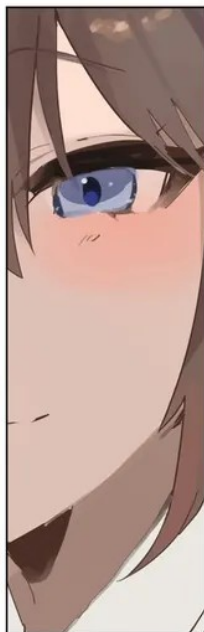
そうですね
ユリア様？

エッチだけが
この世に与えられた
唯一平等な
救いなんだ



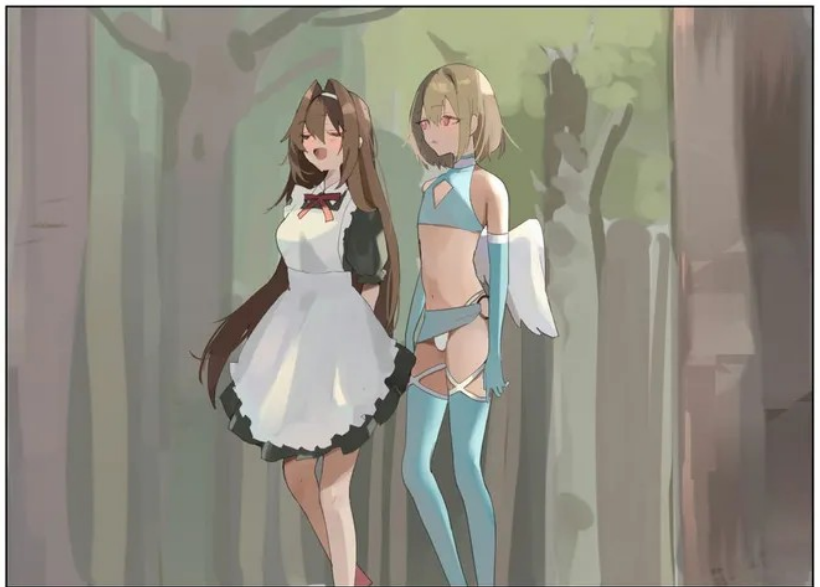
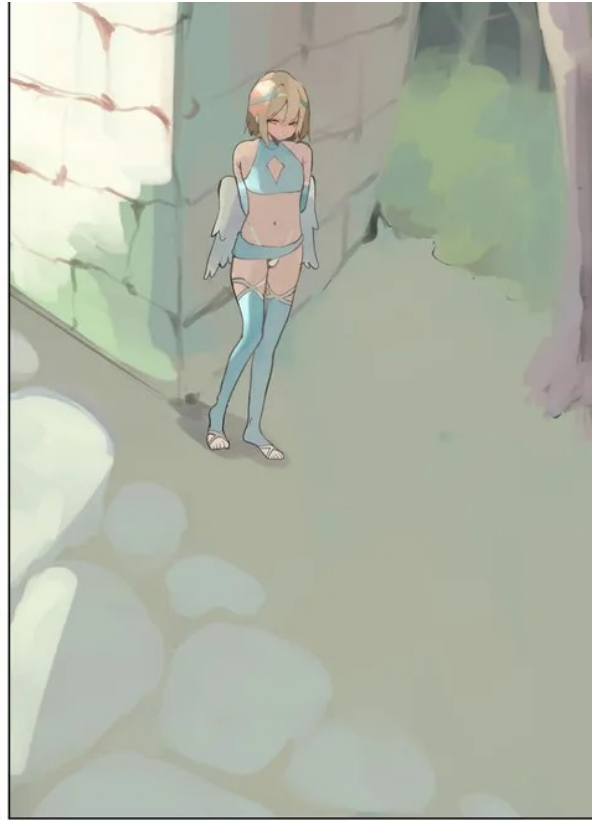


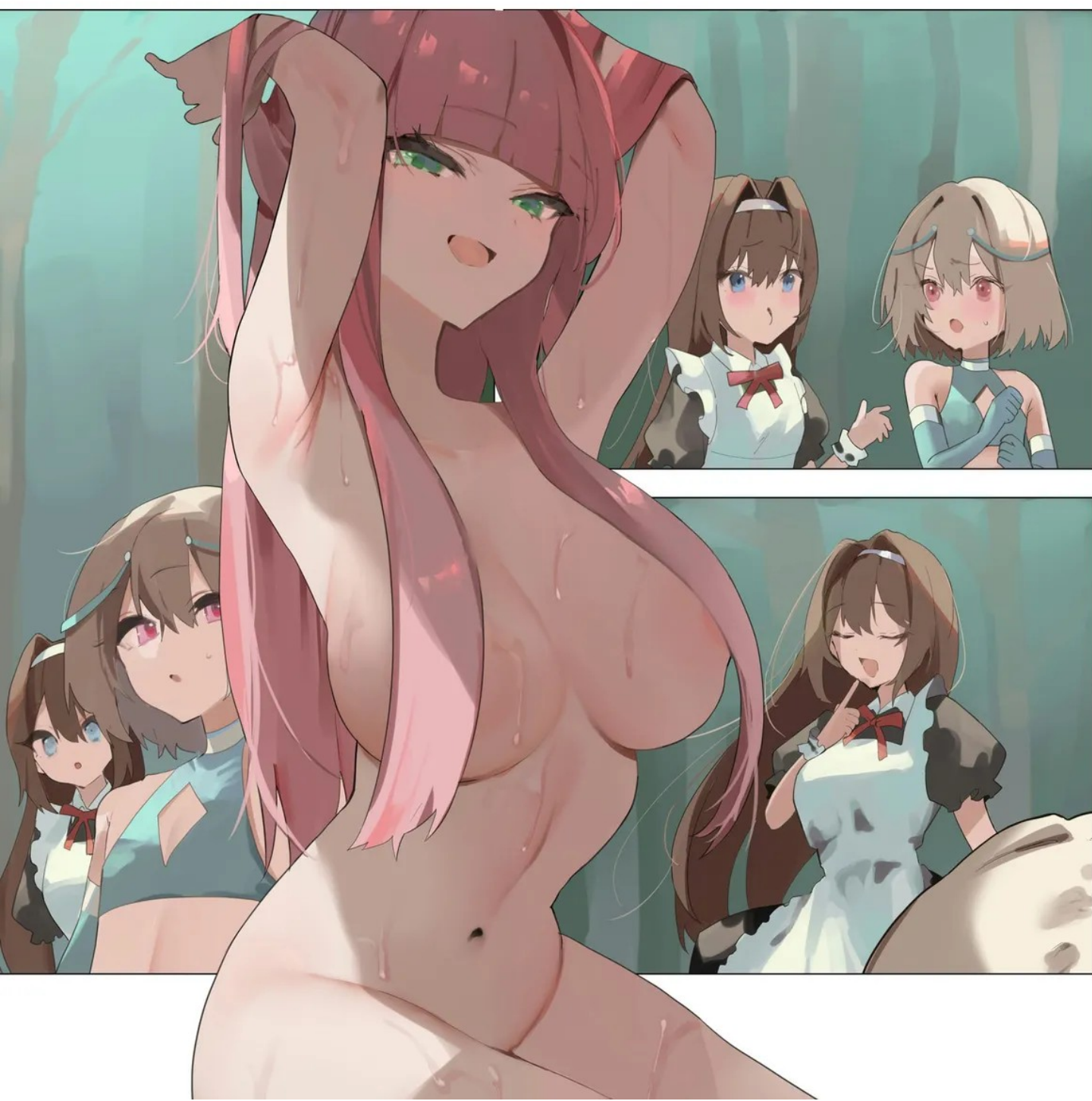
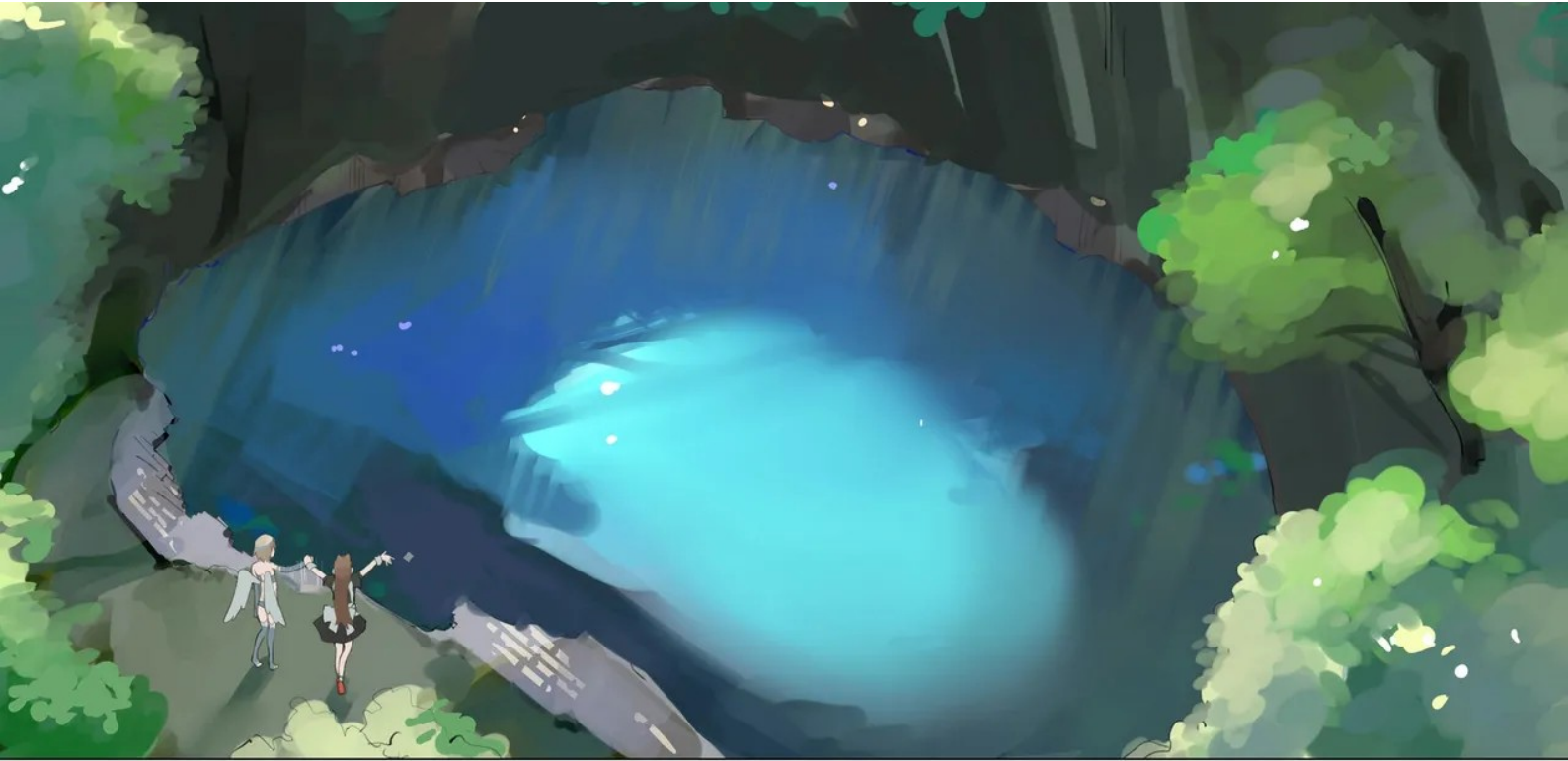


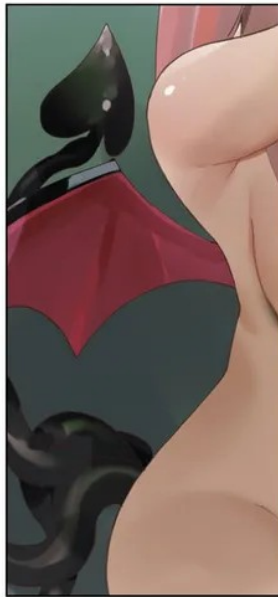


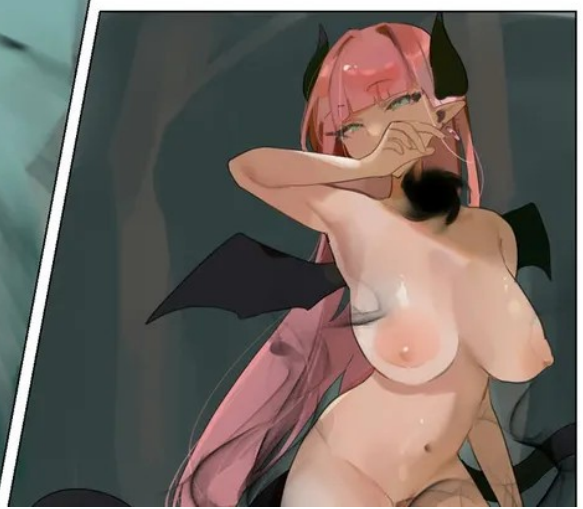
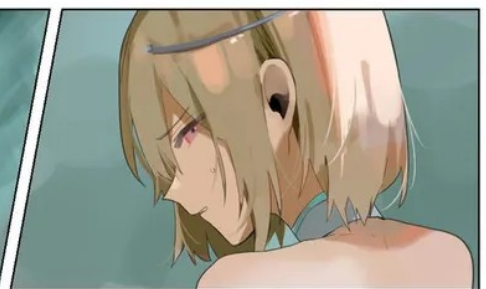
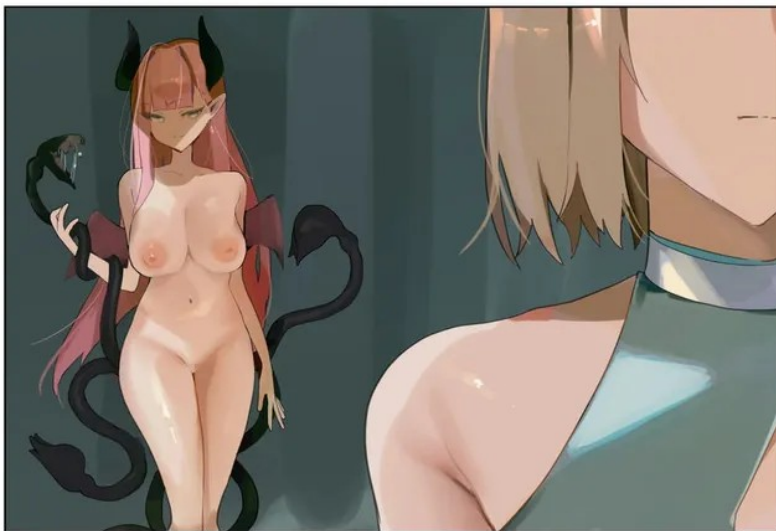


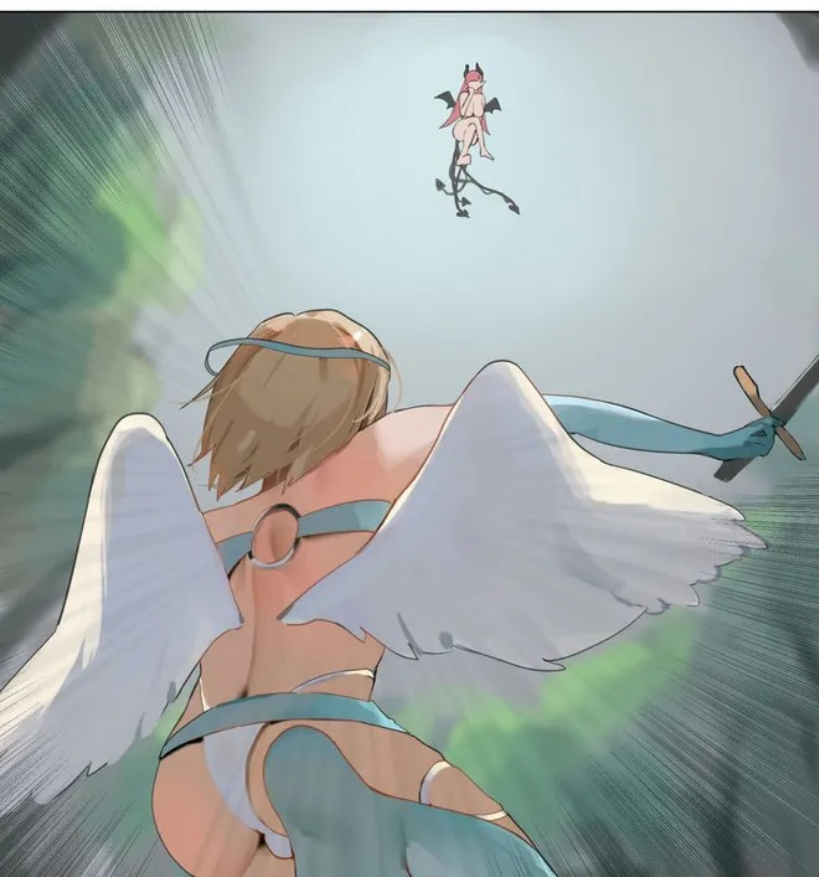
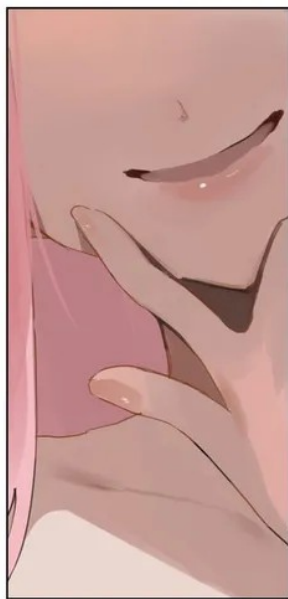
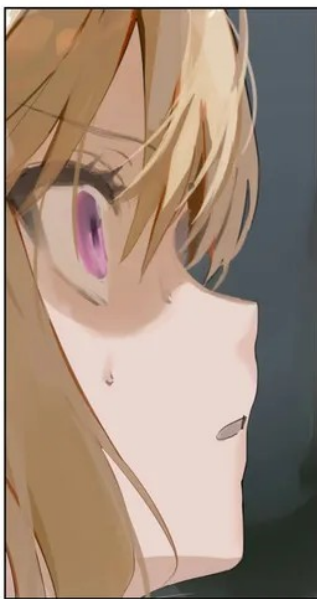


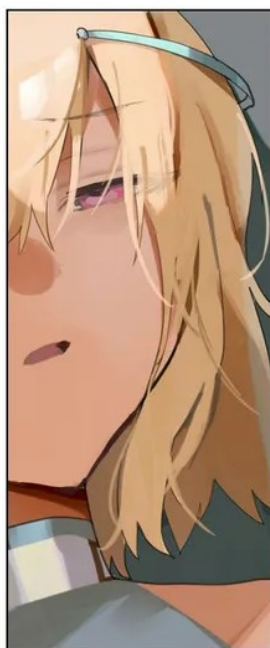
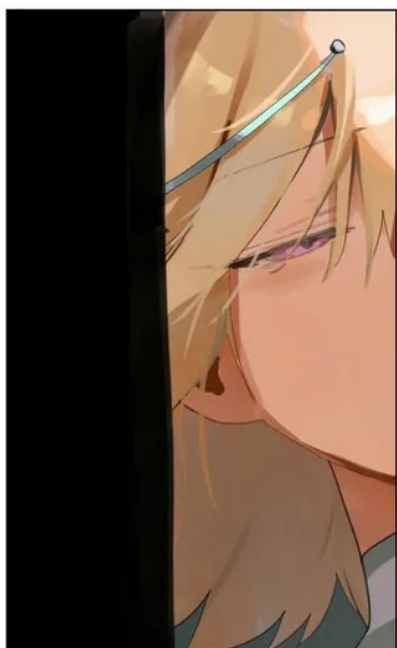
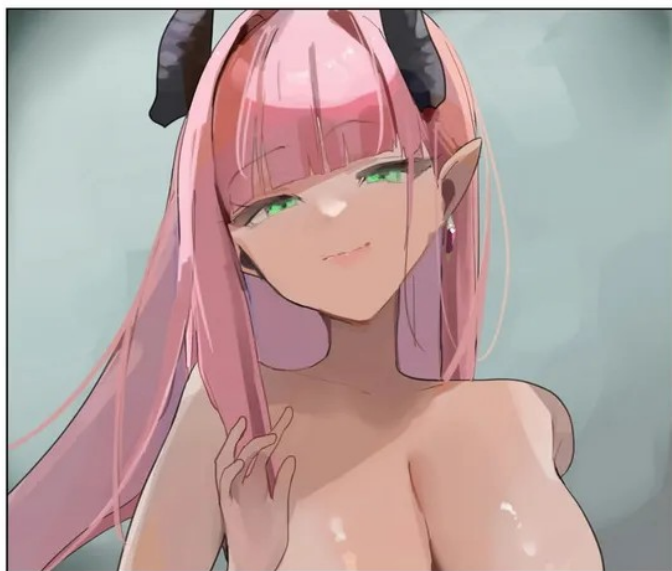
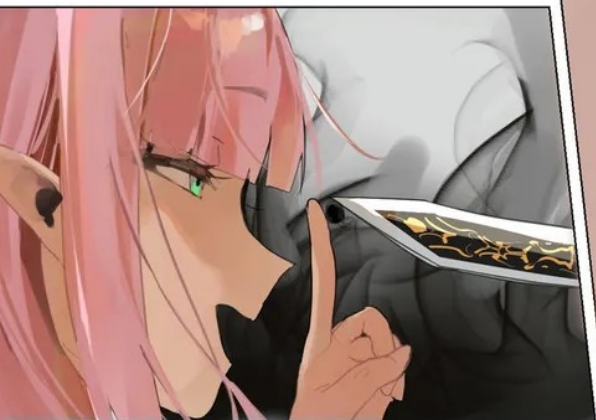


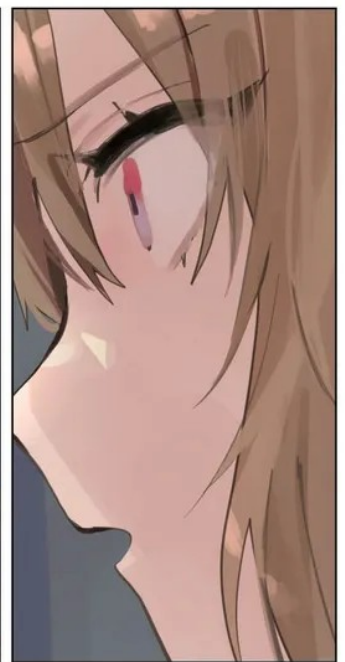
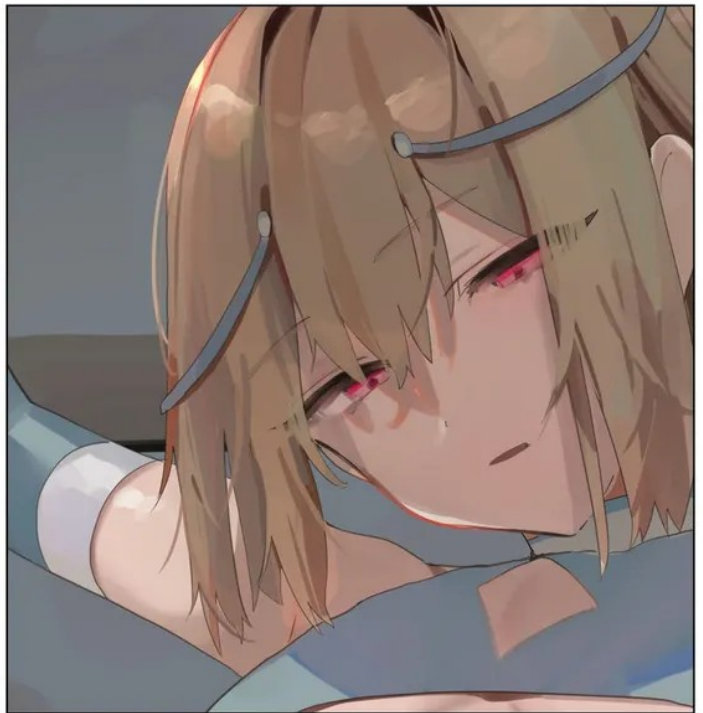


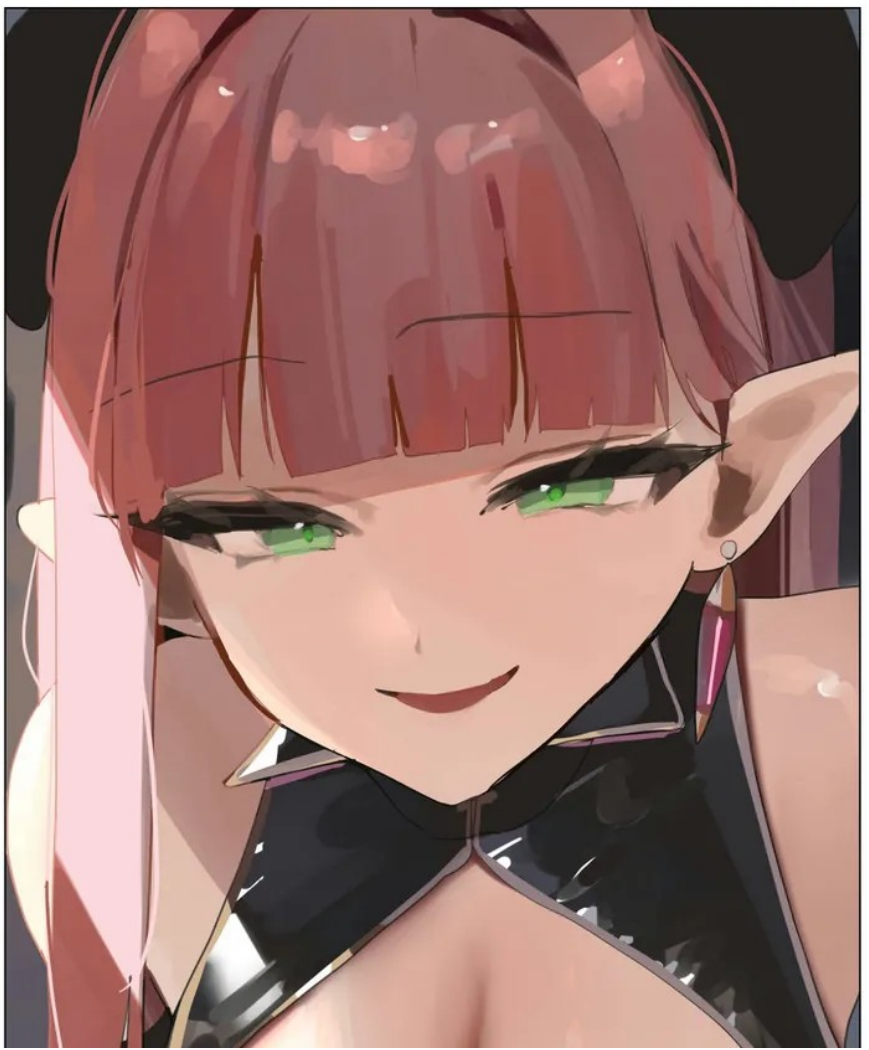
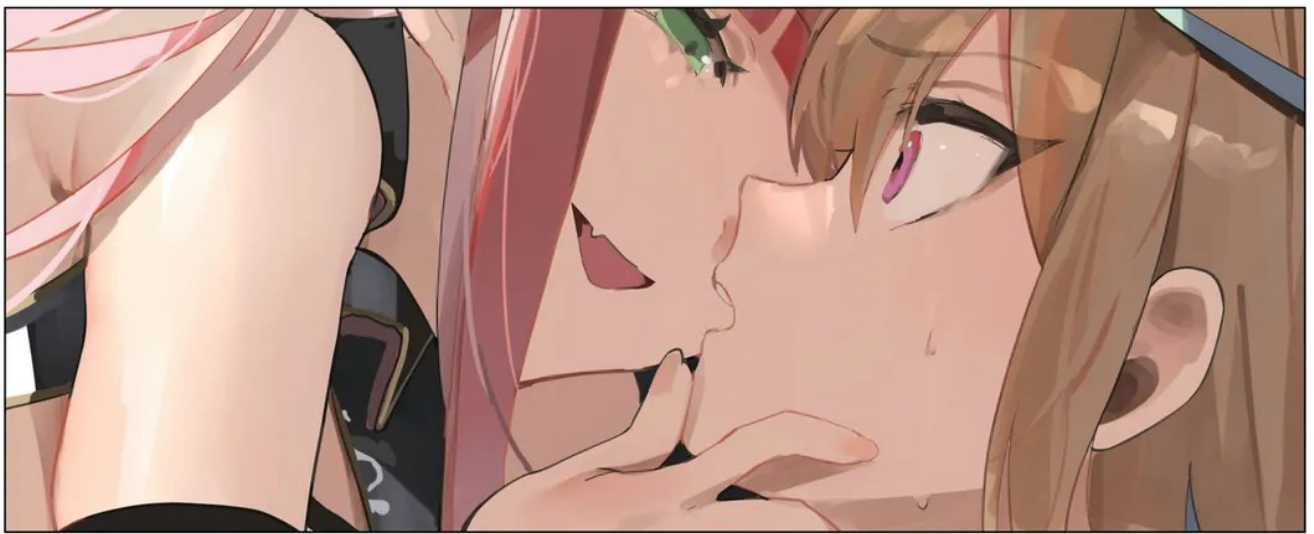
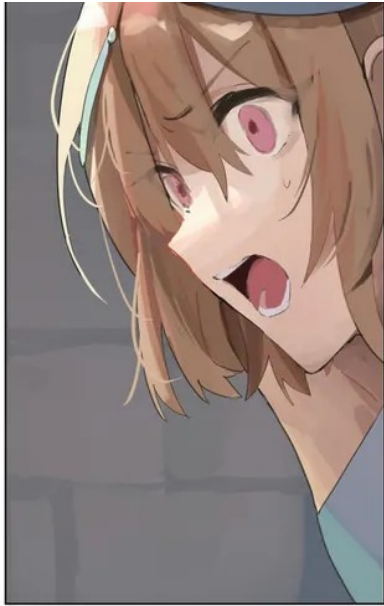


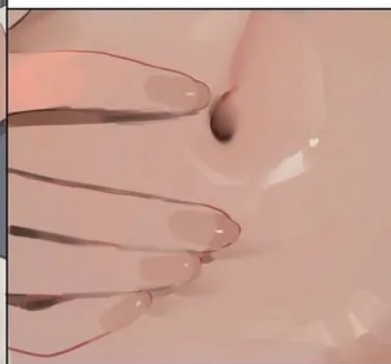
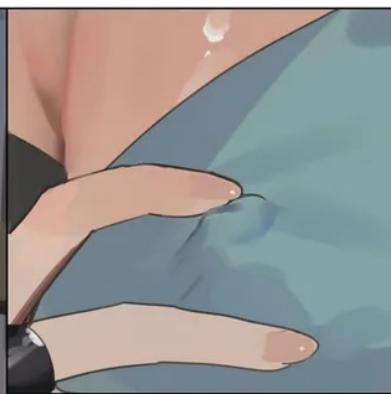
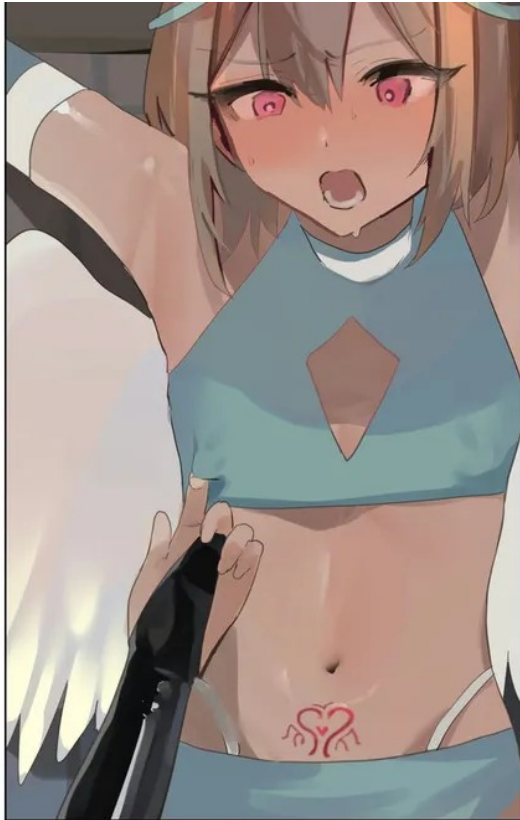


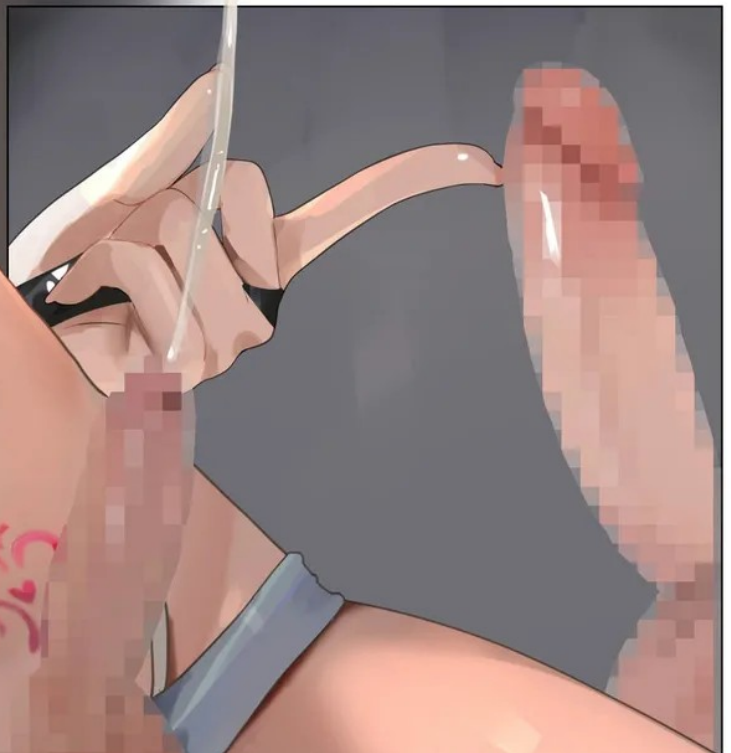
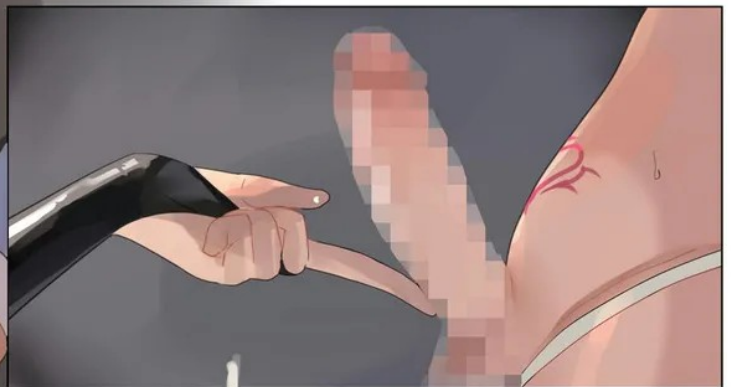


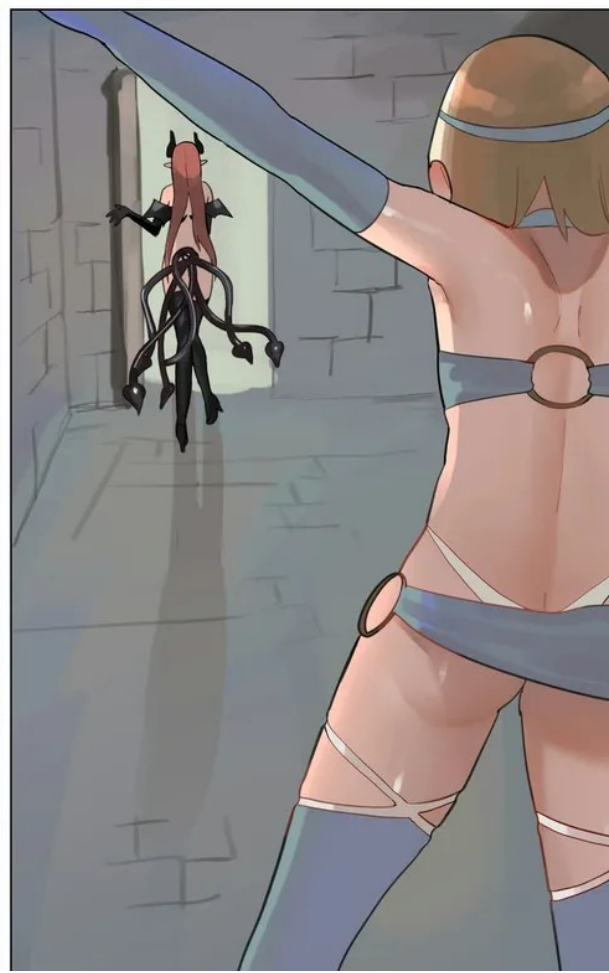


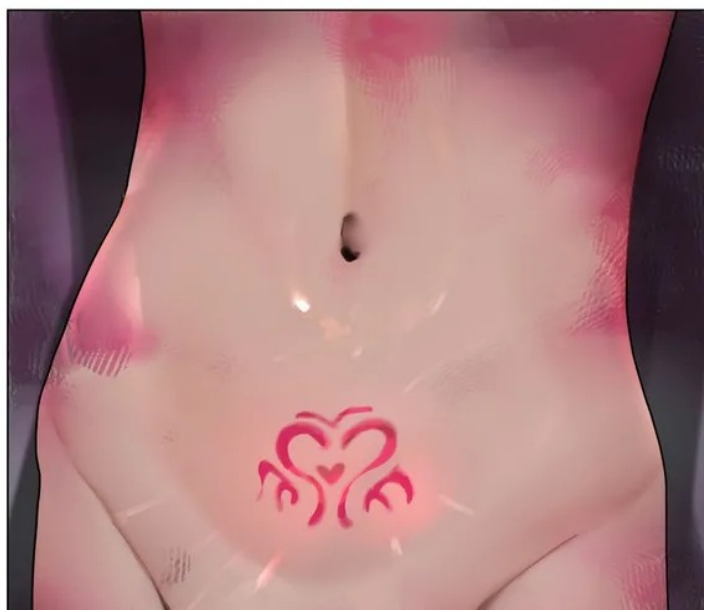
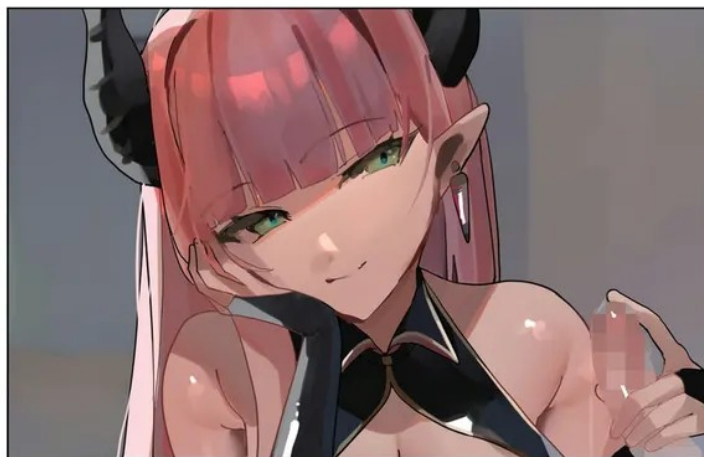


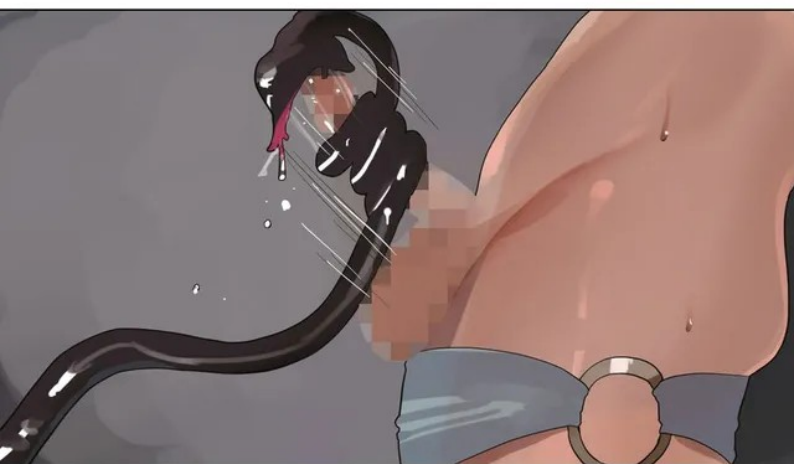
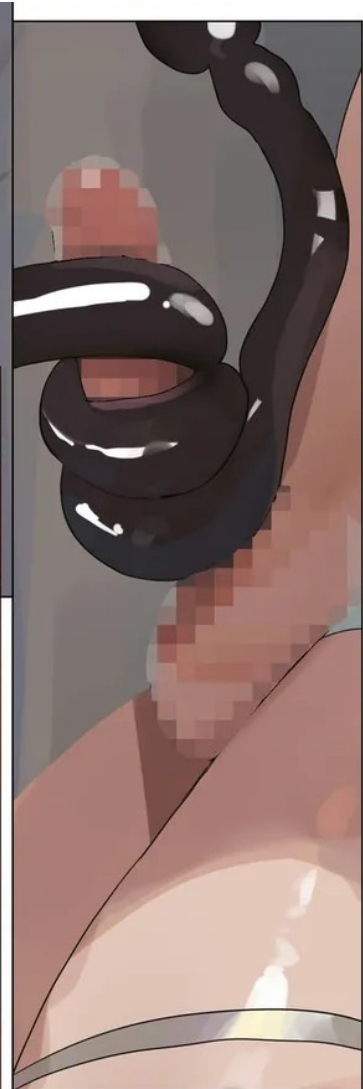
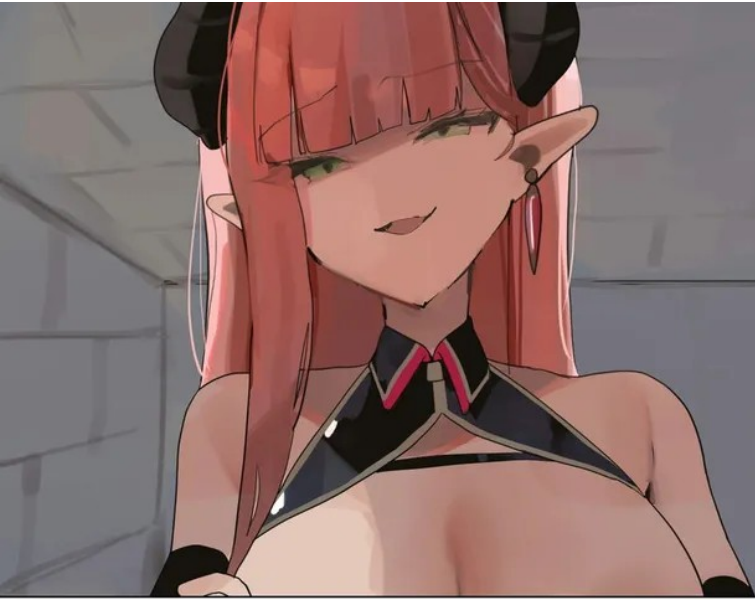




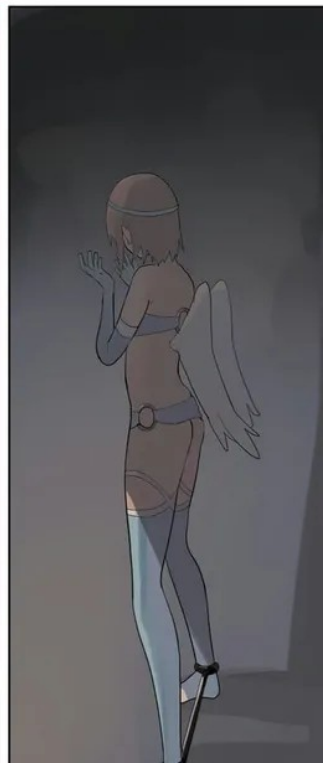
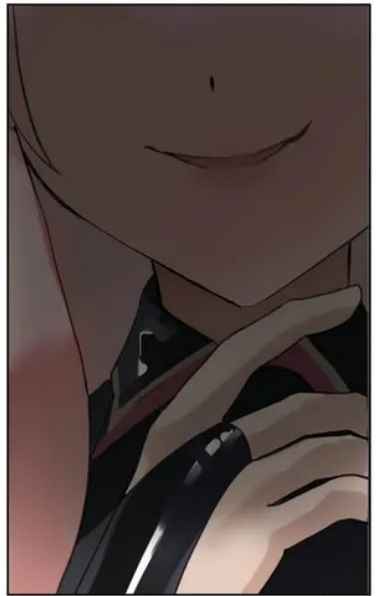
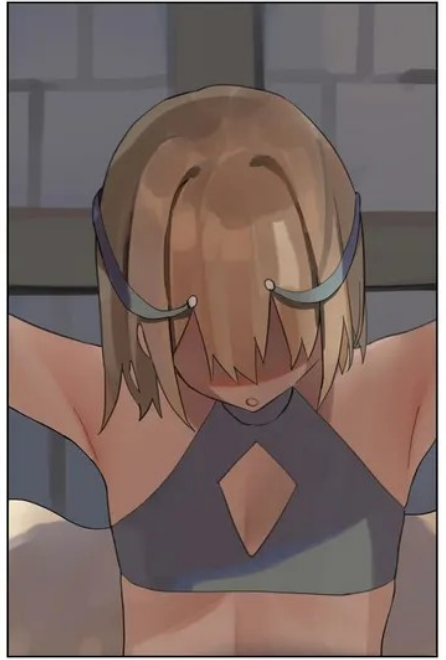
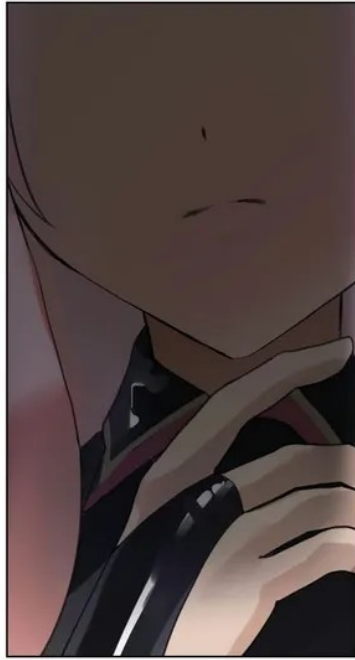
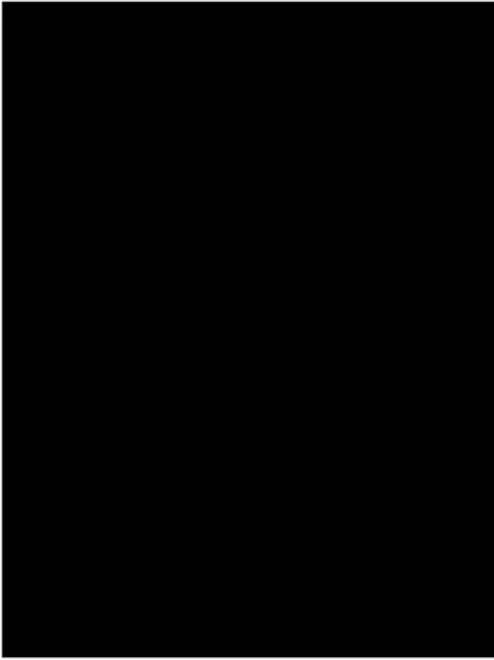




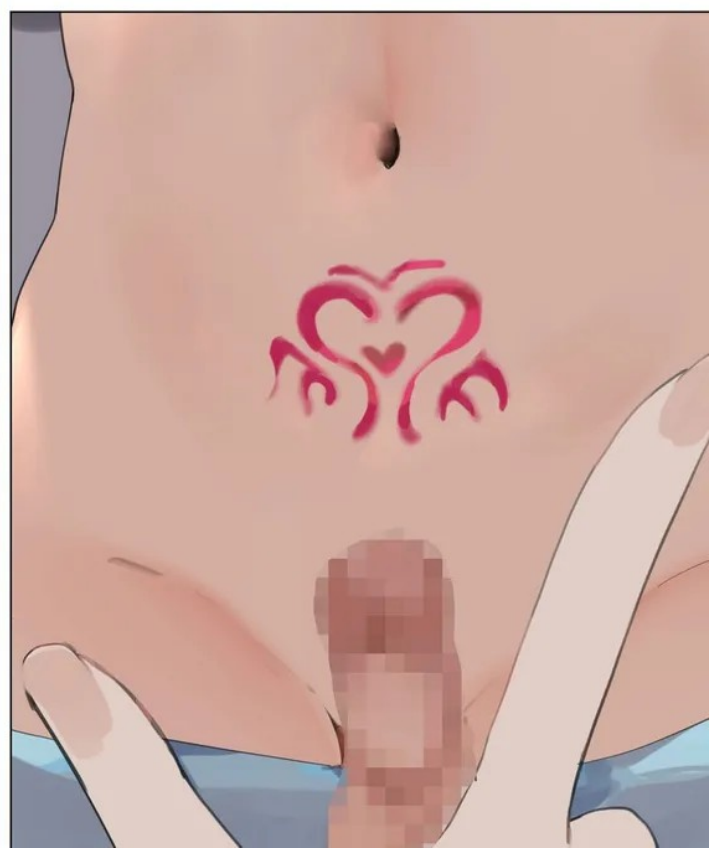
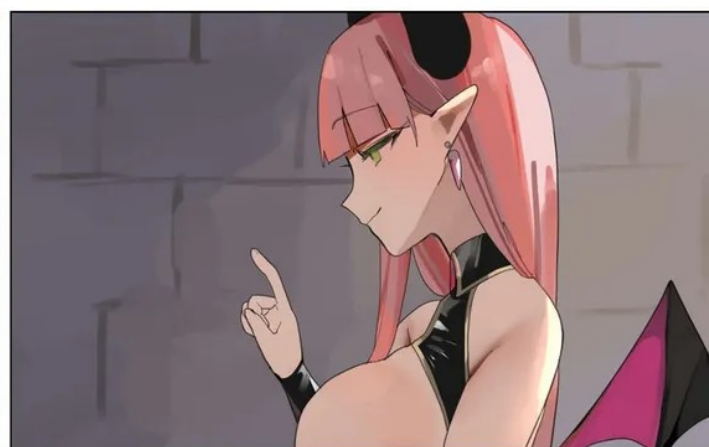
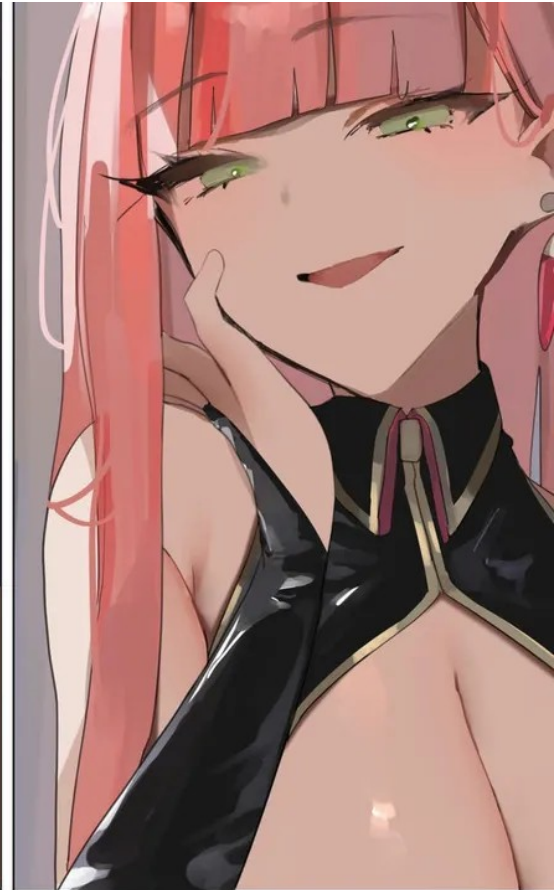


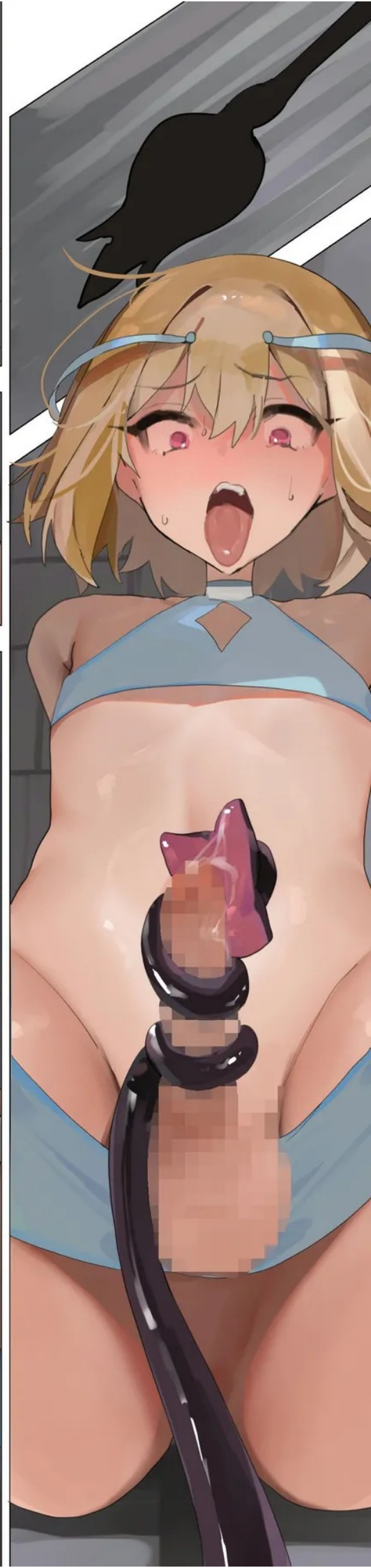


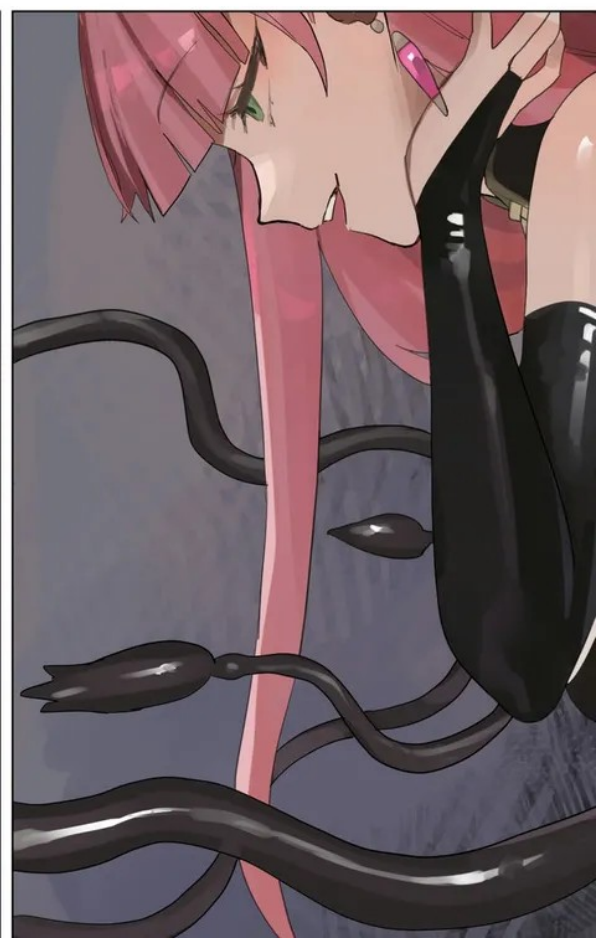
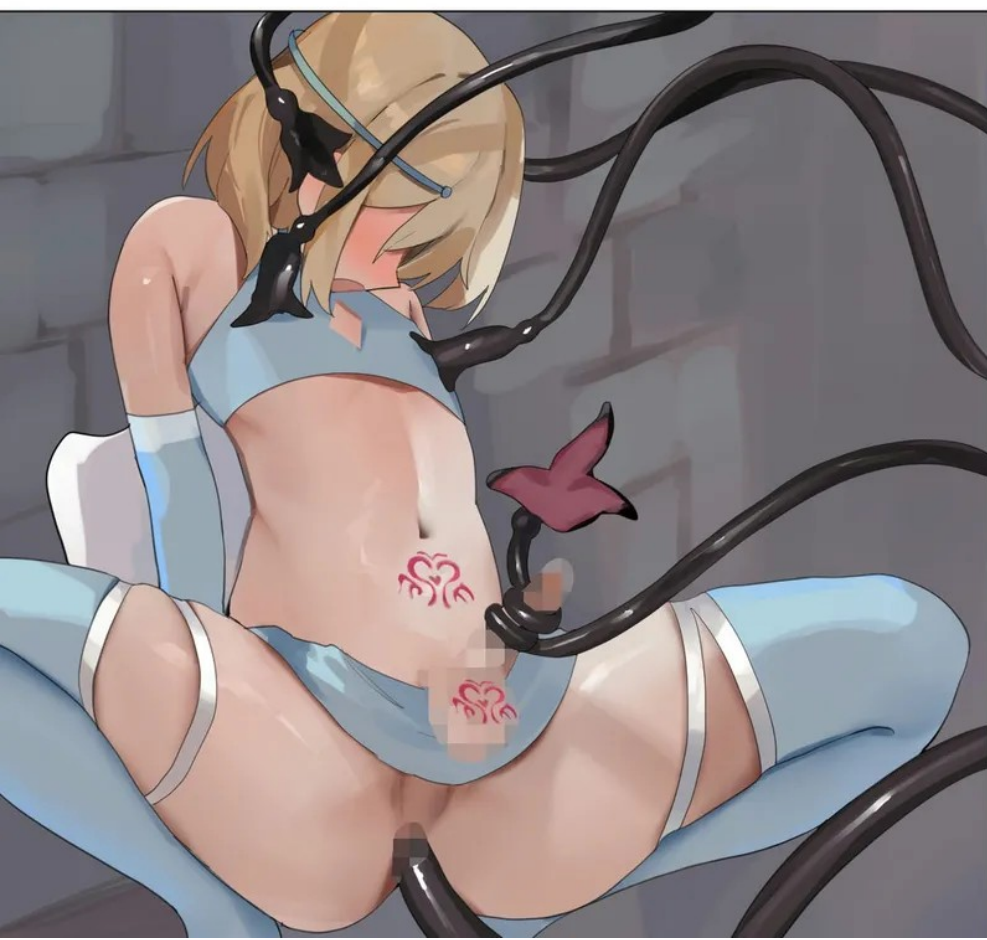
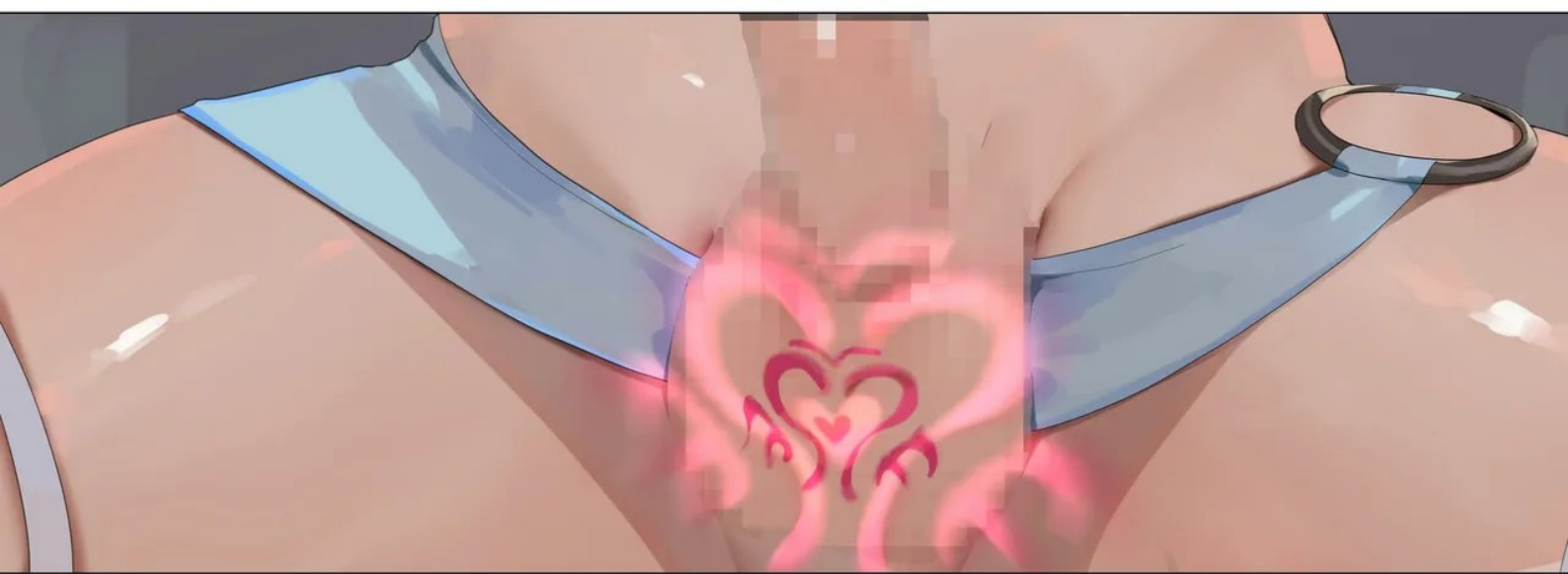


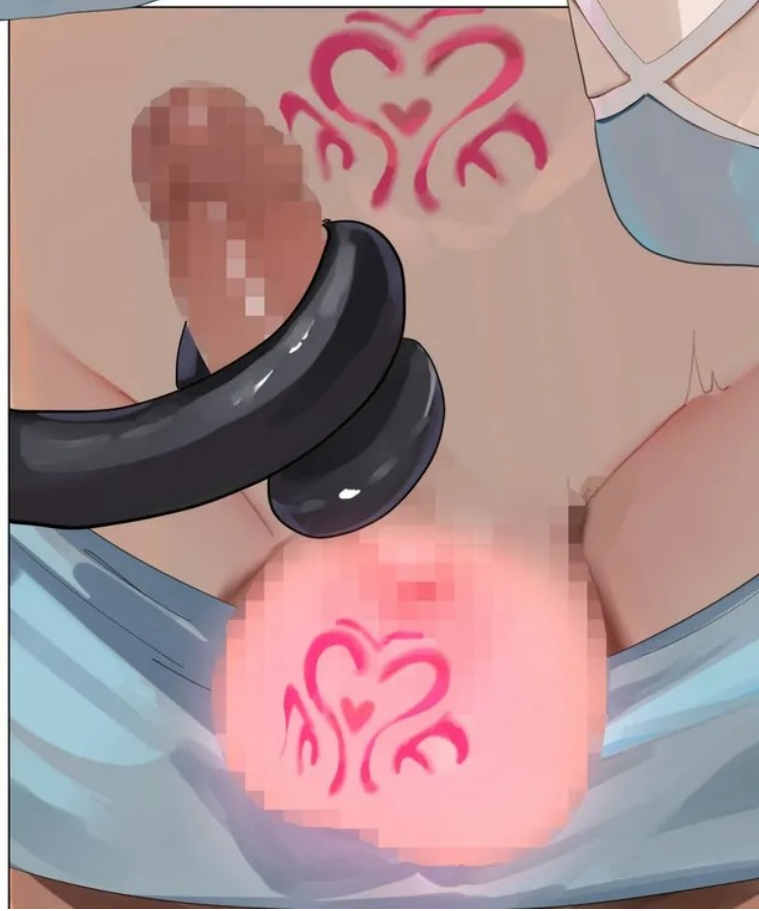
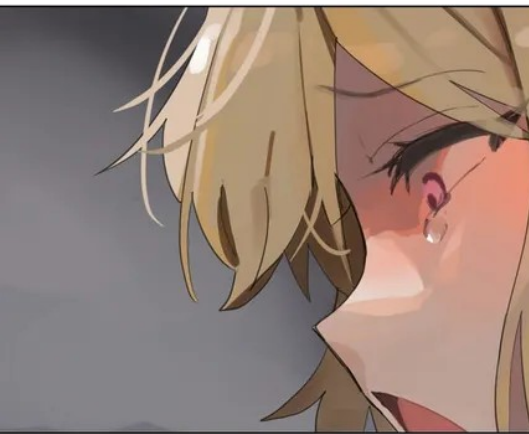


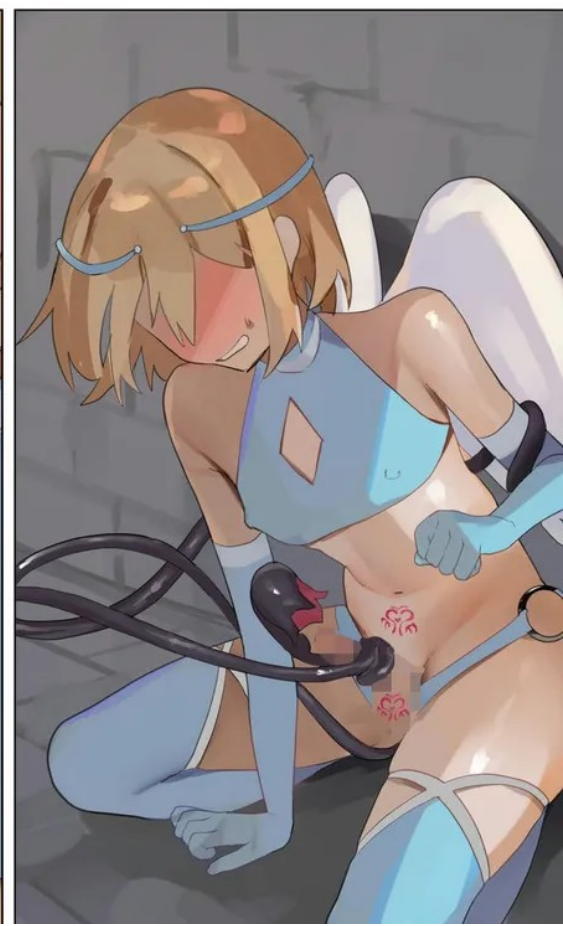
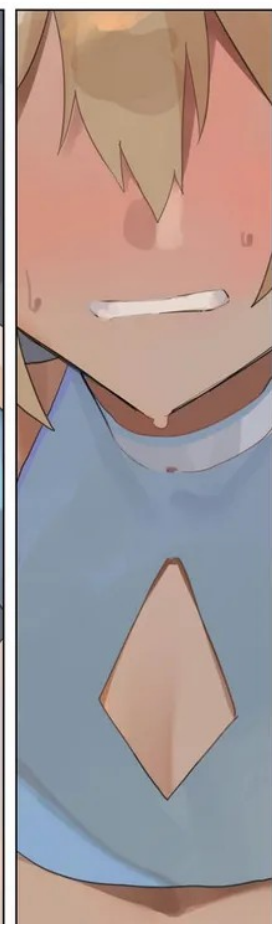
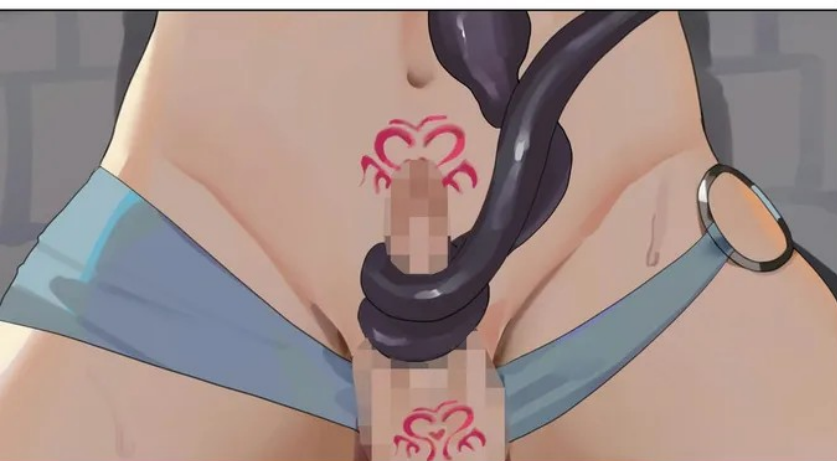


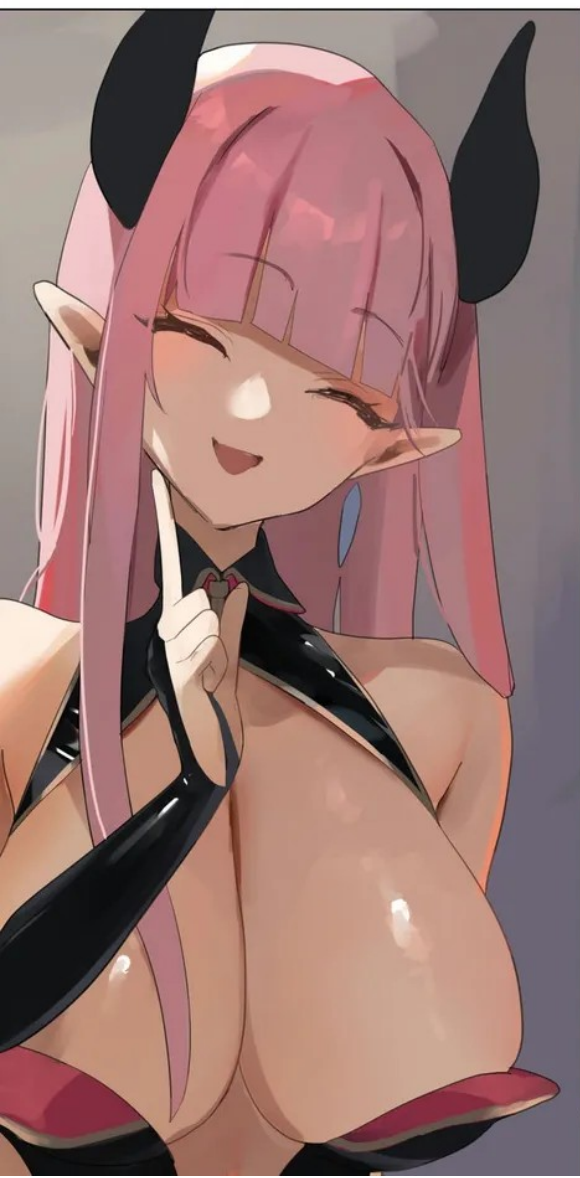




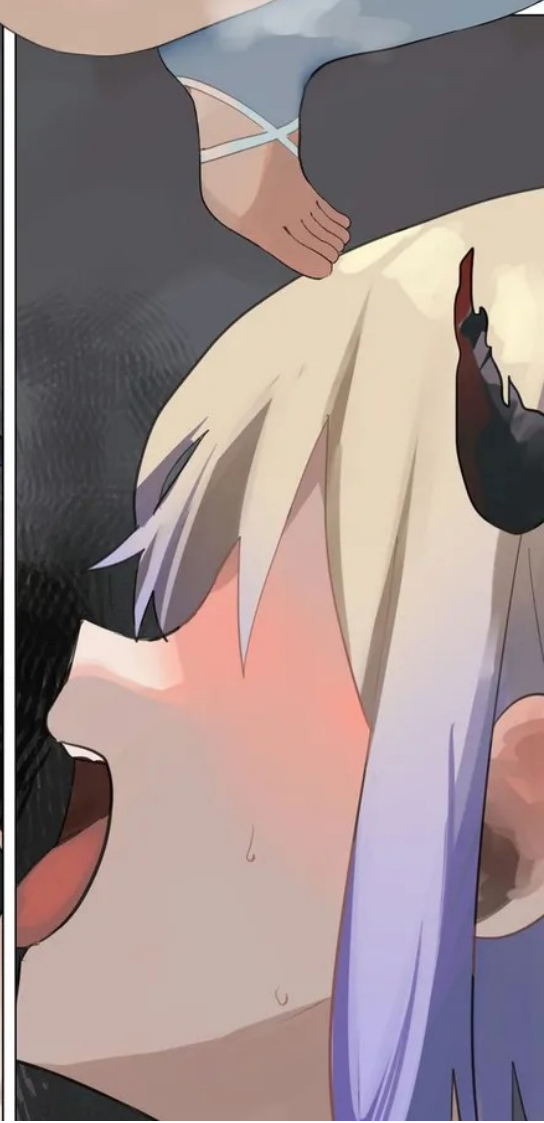
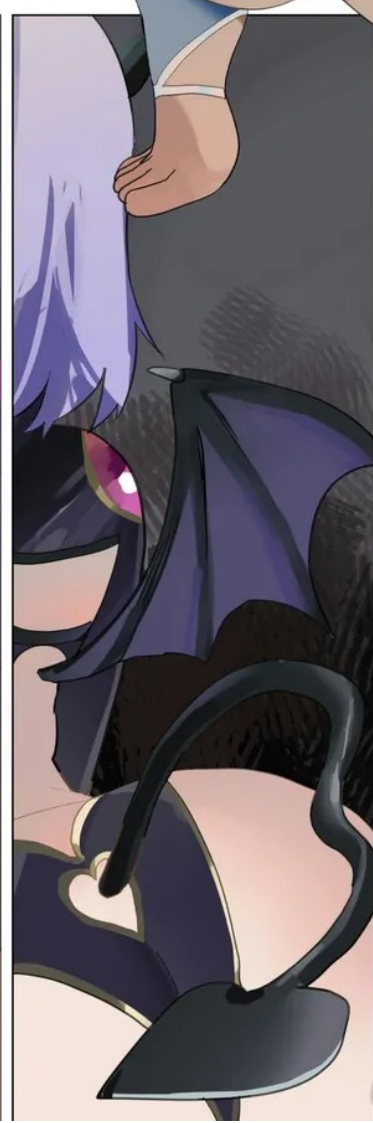




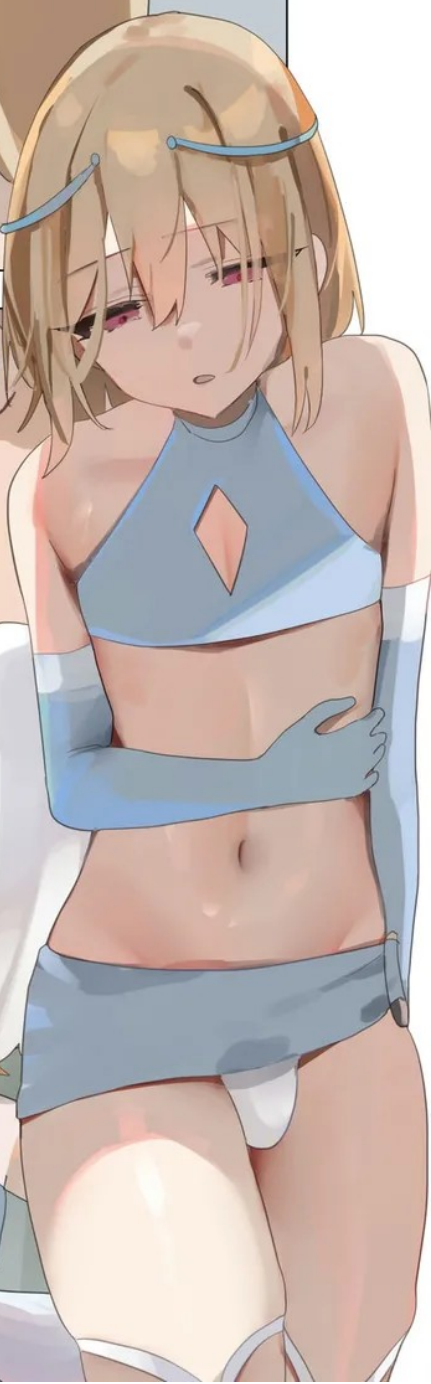
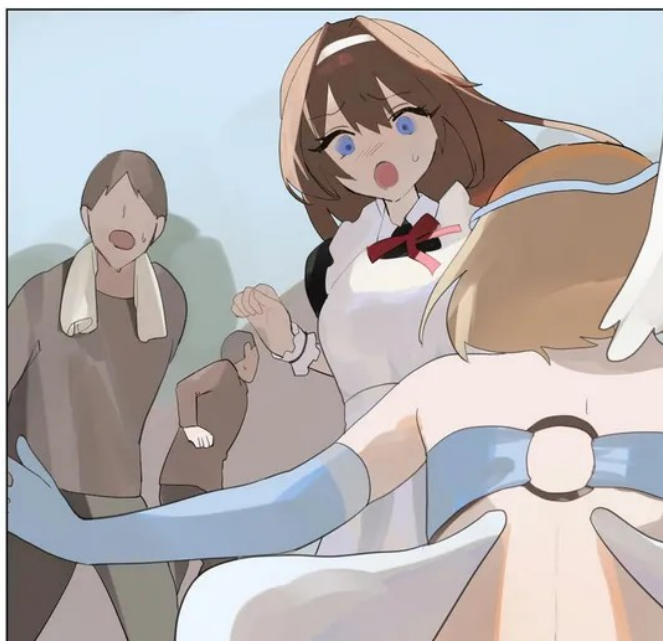


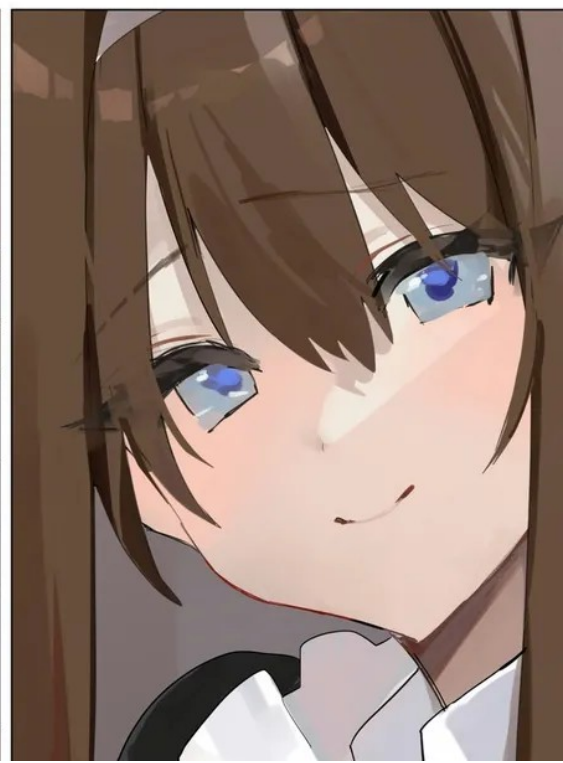
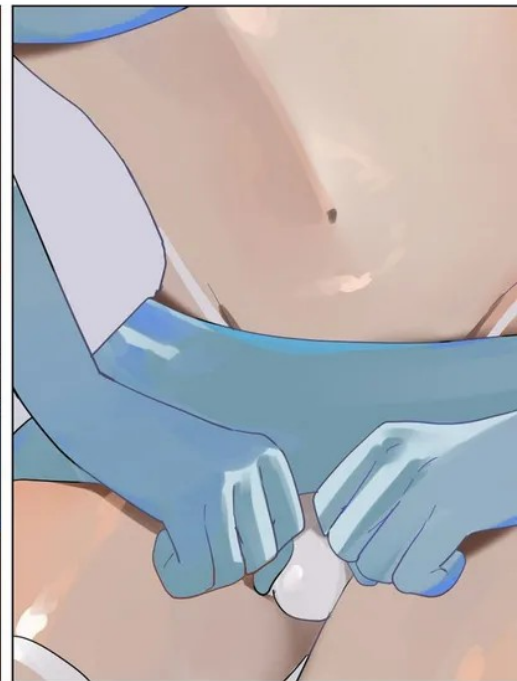
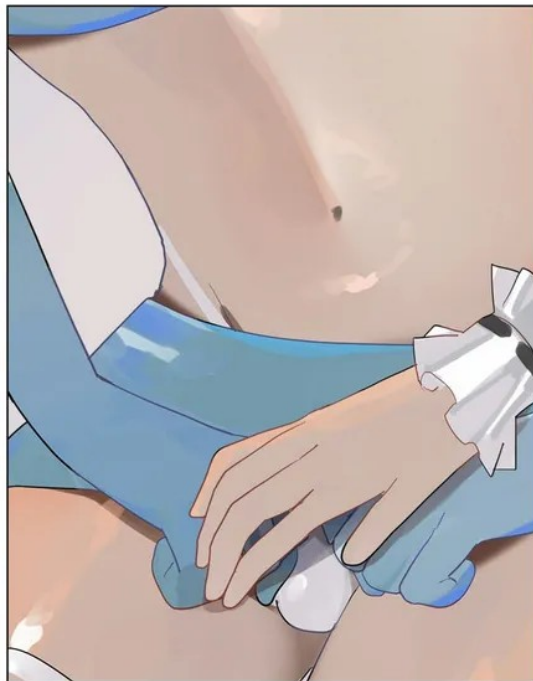
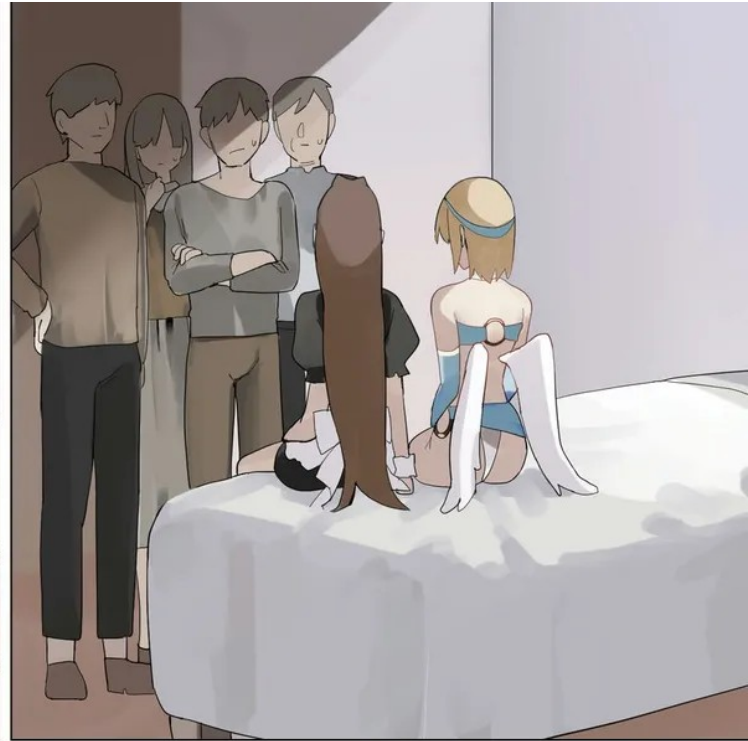


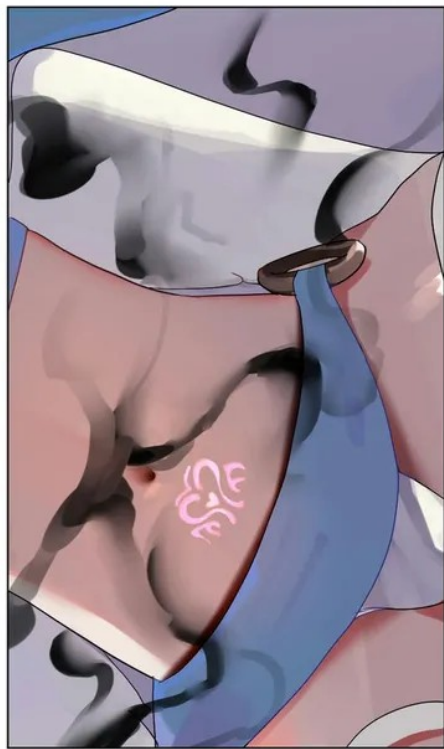


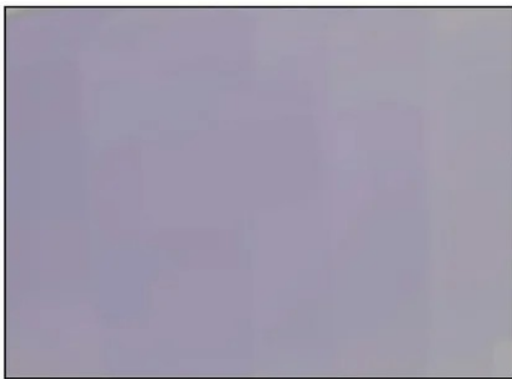


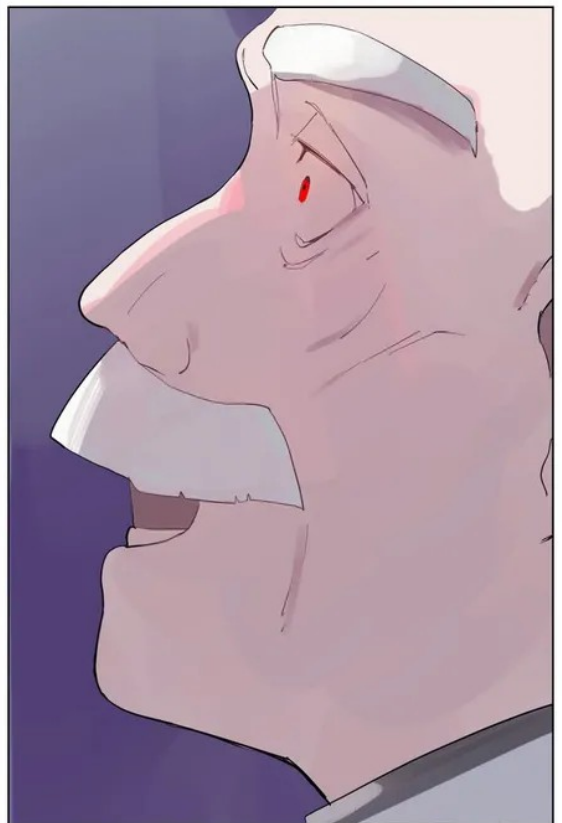
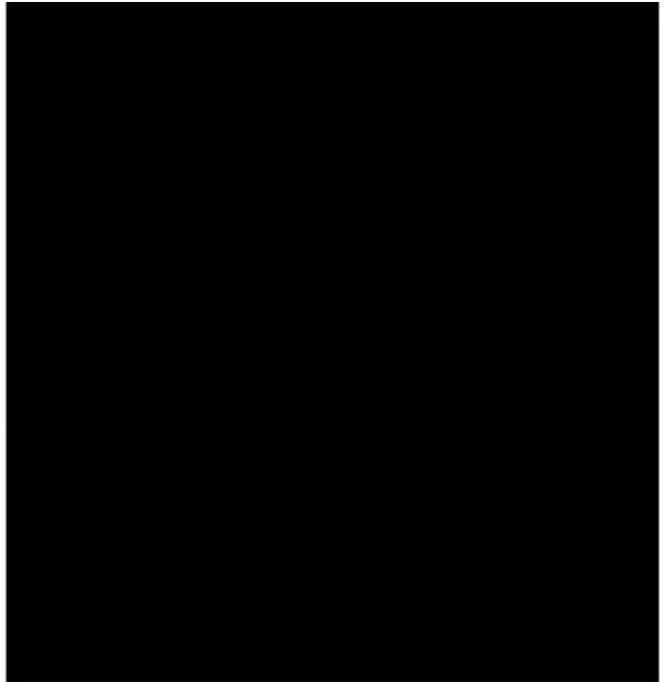








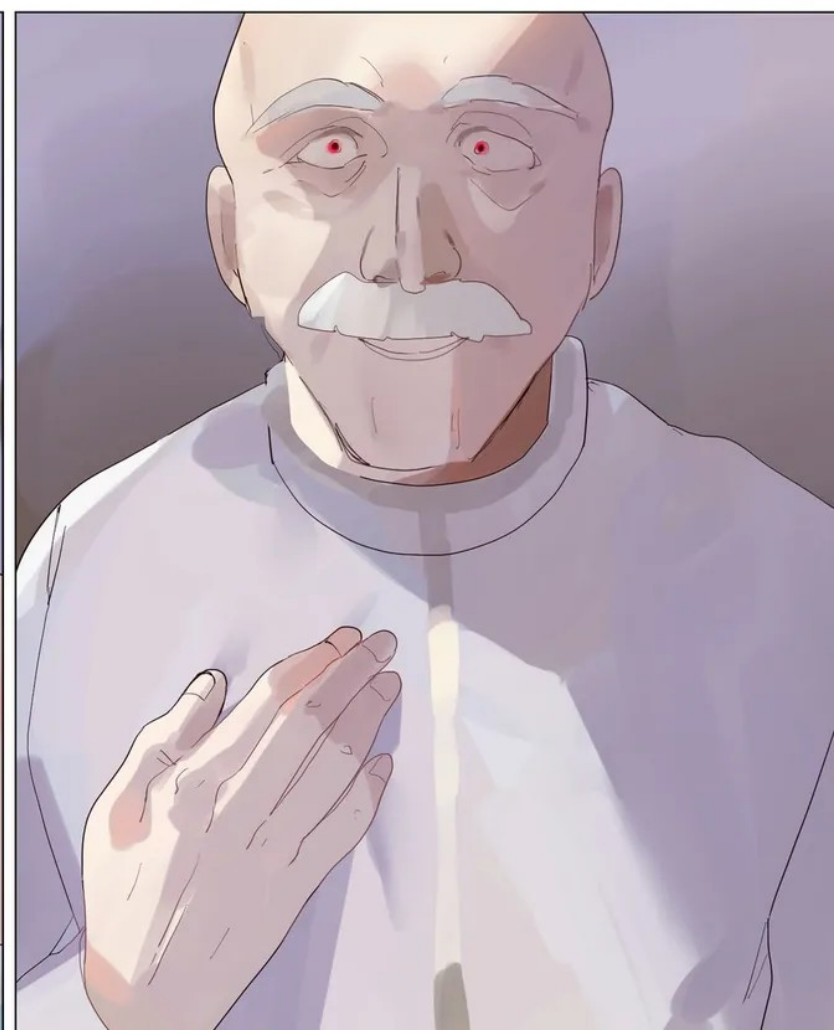




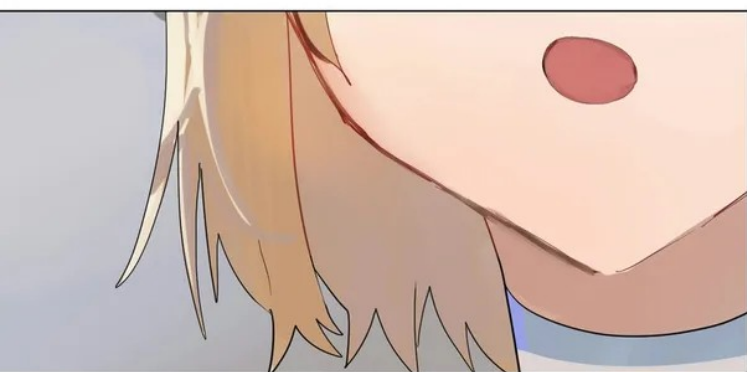
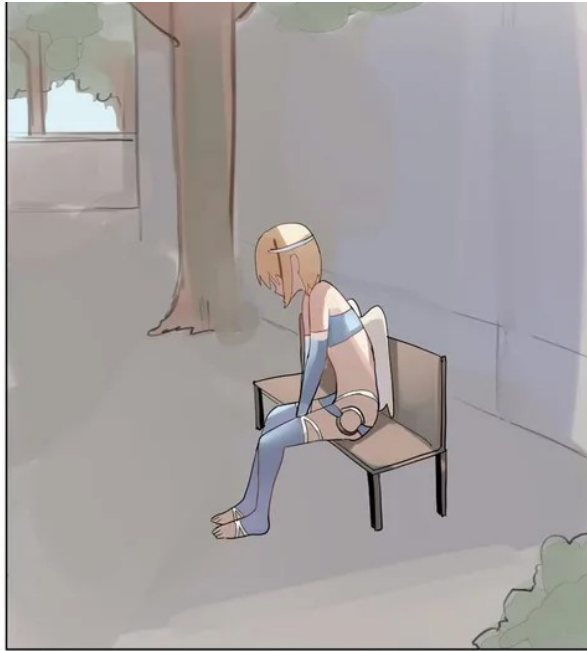


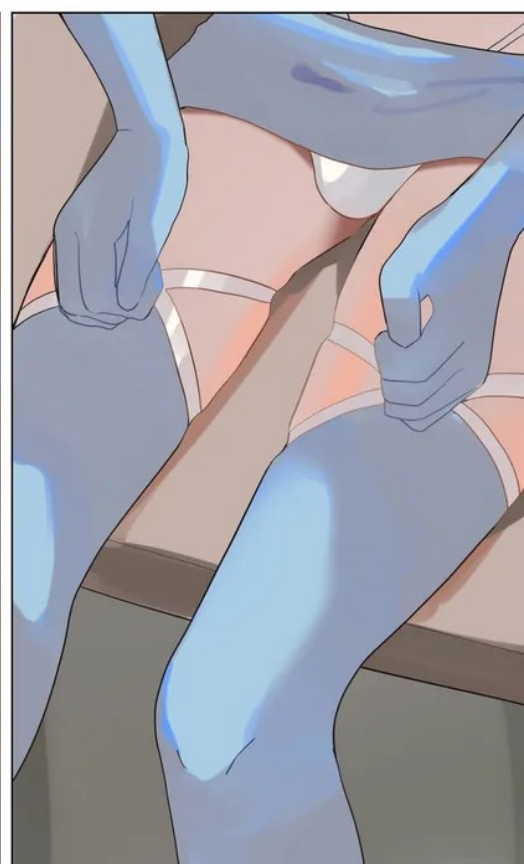
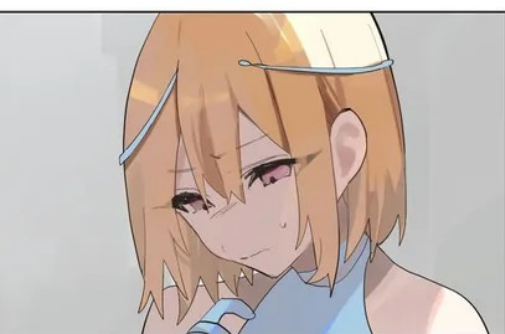
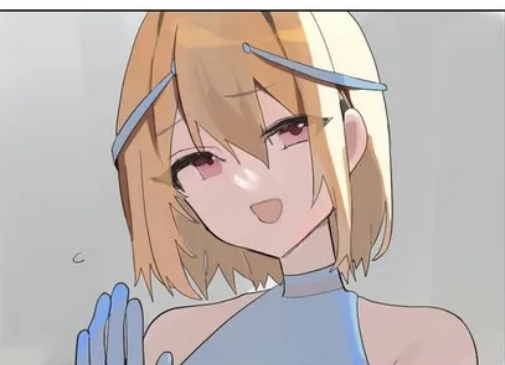


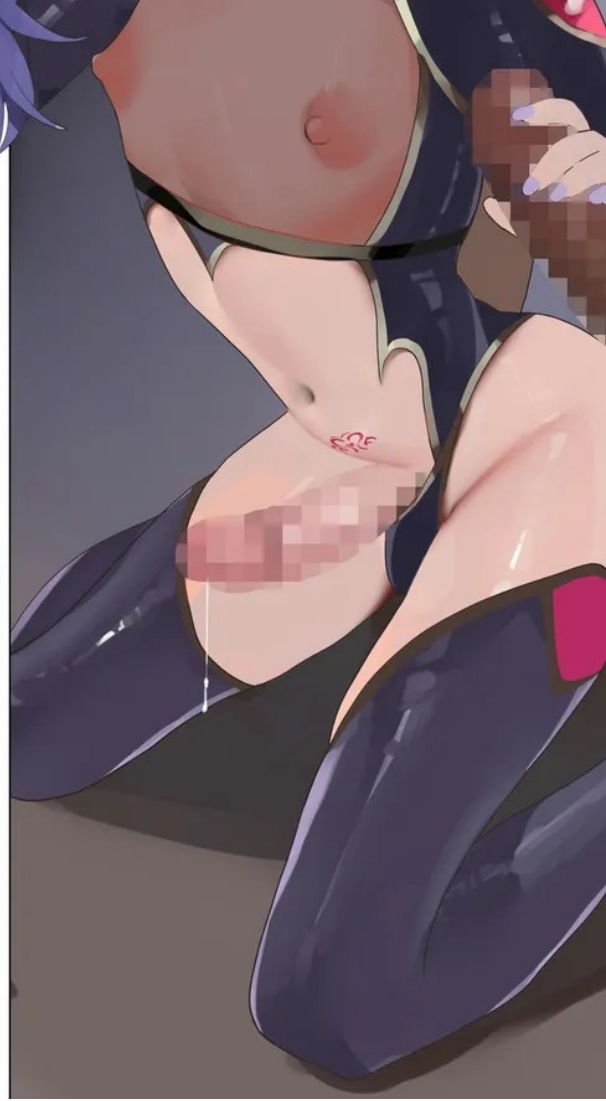




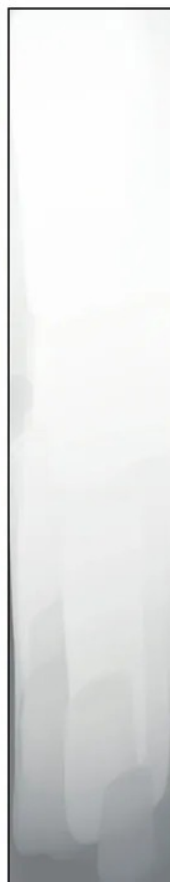


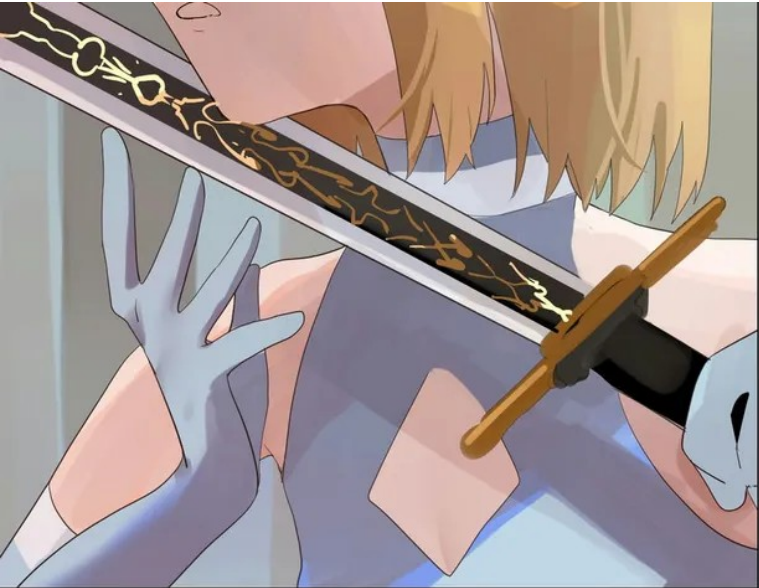


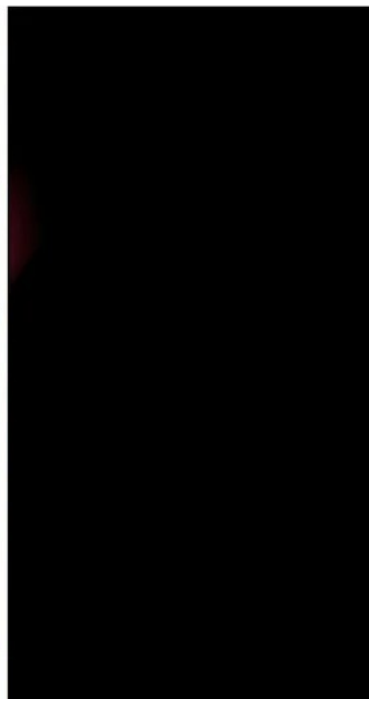
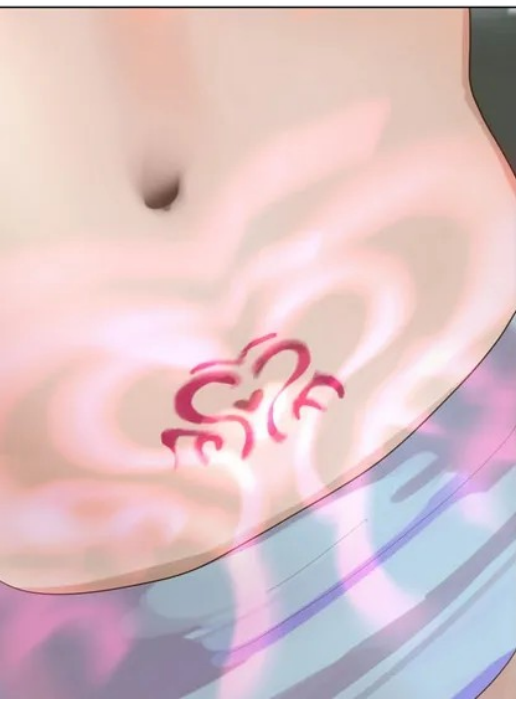


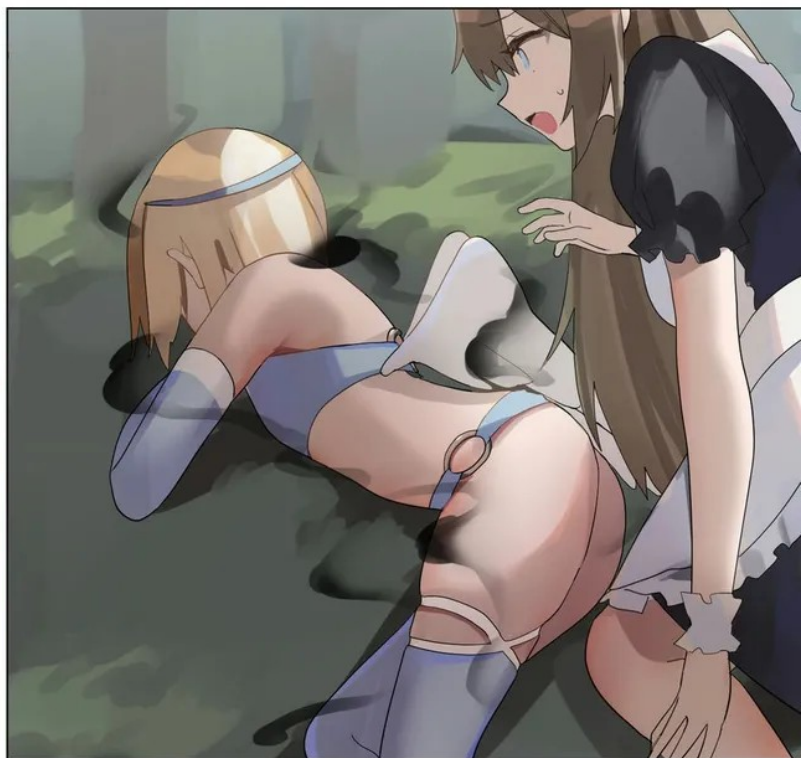


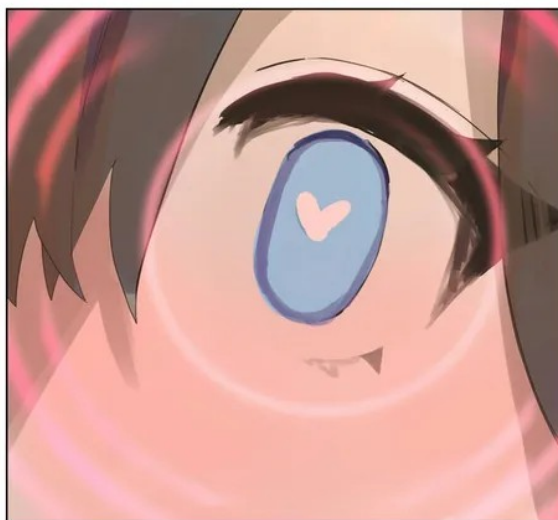
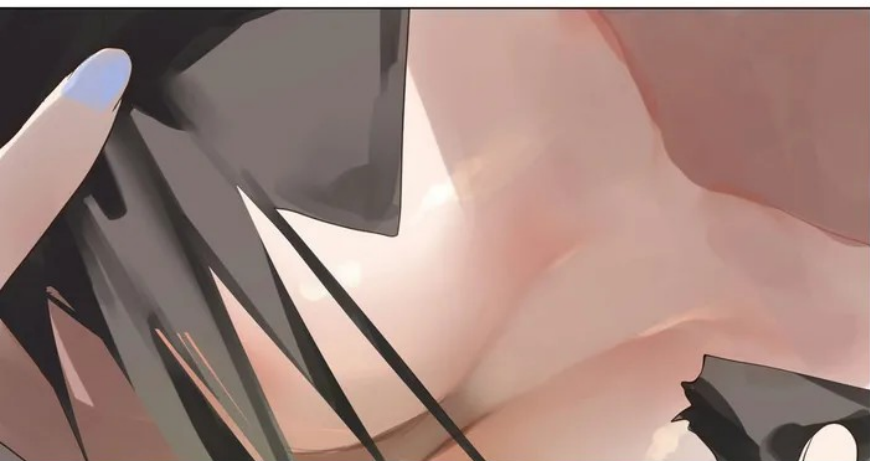


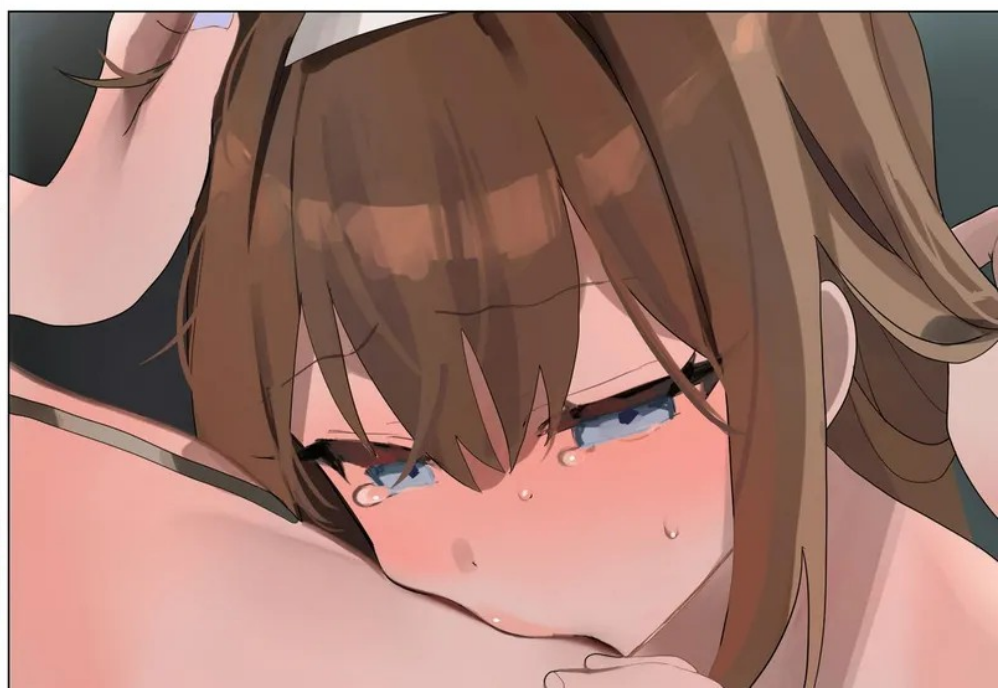
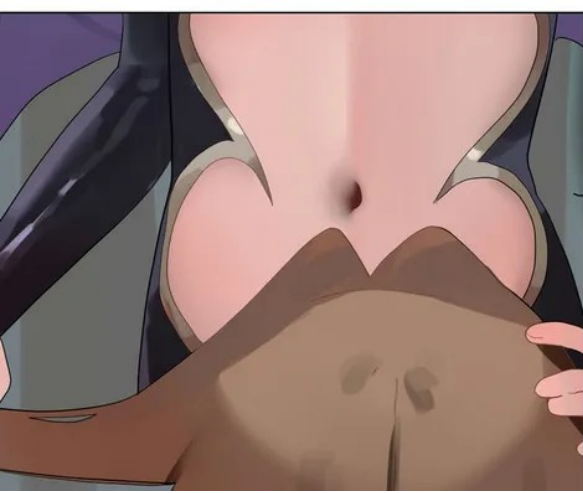
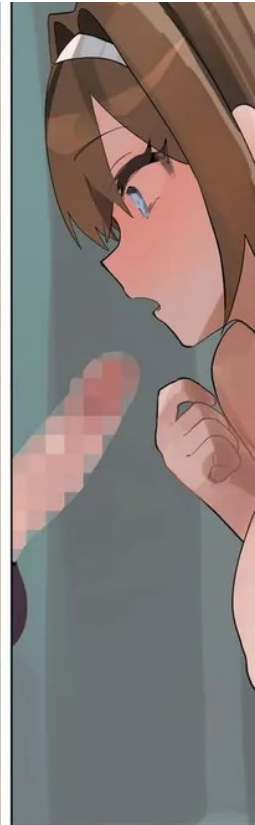






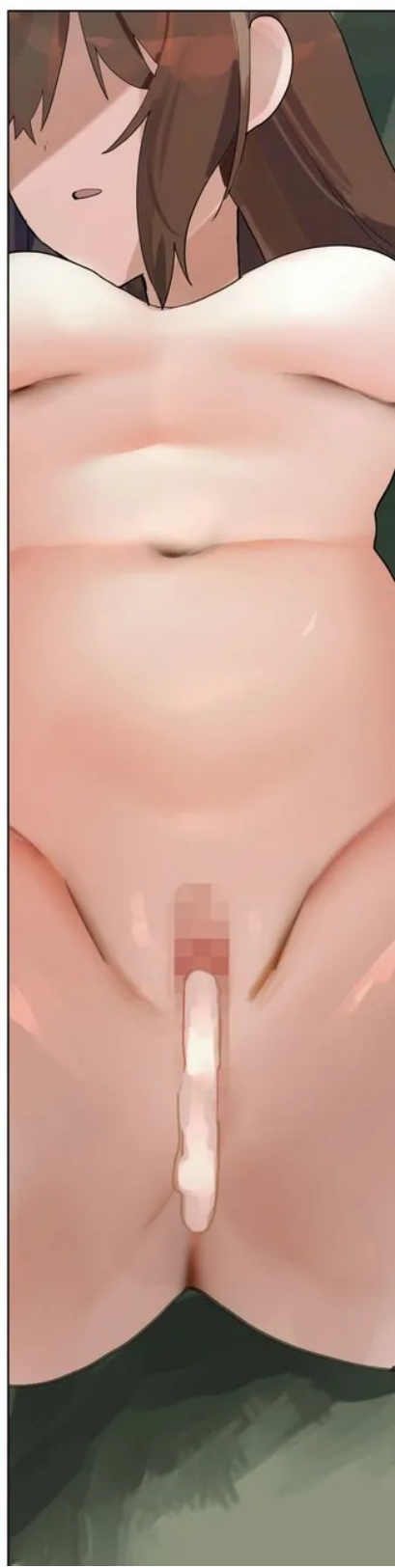
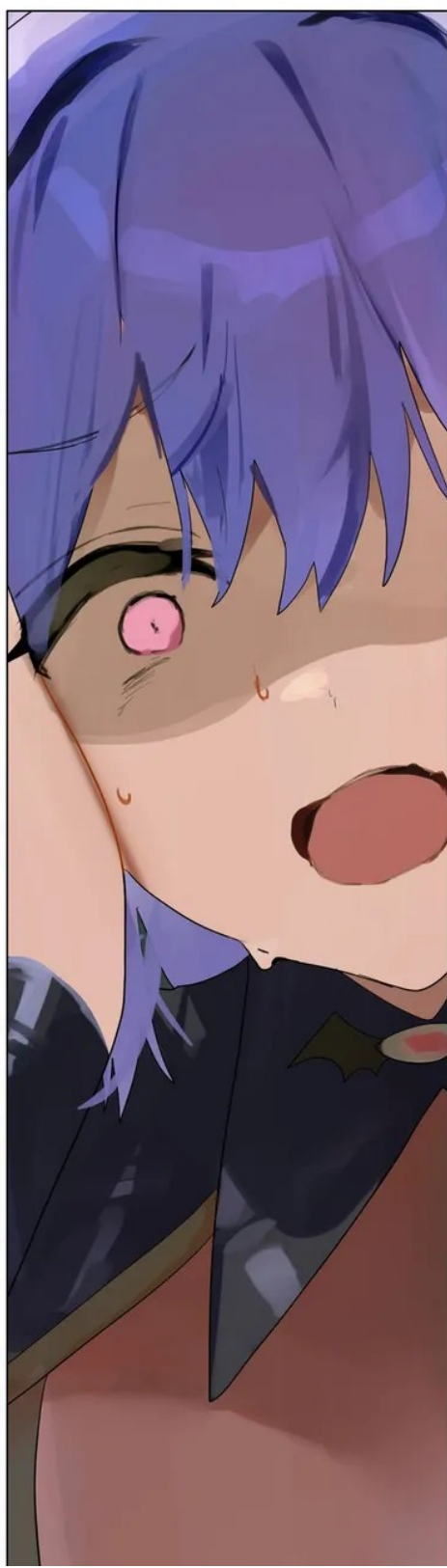
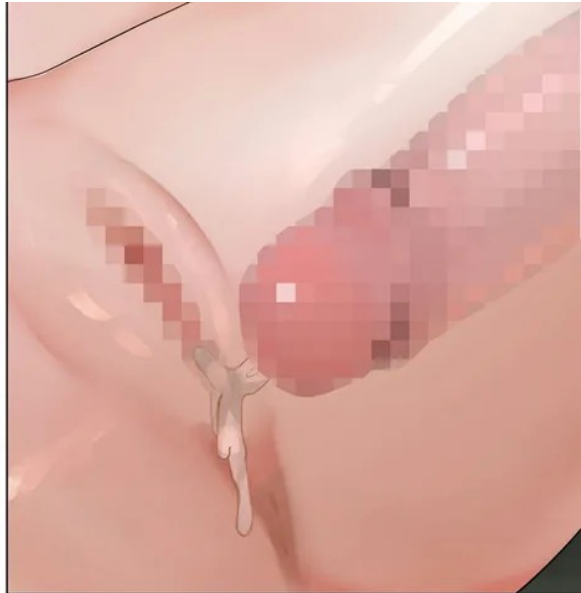




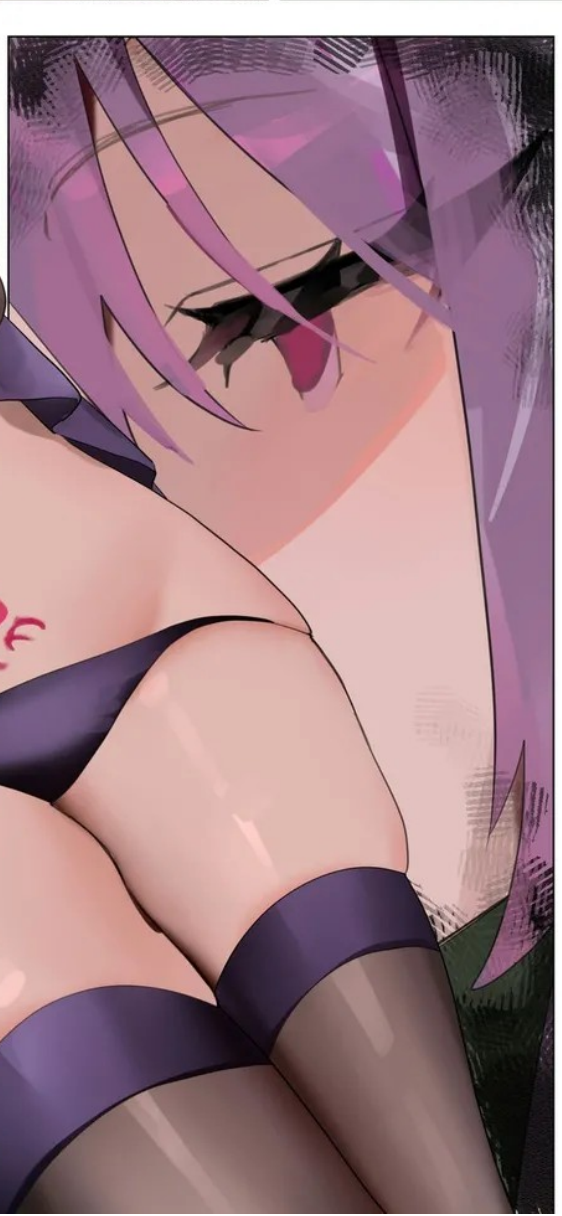
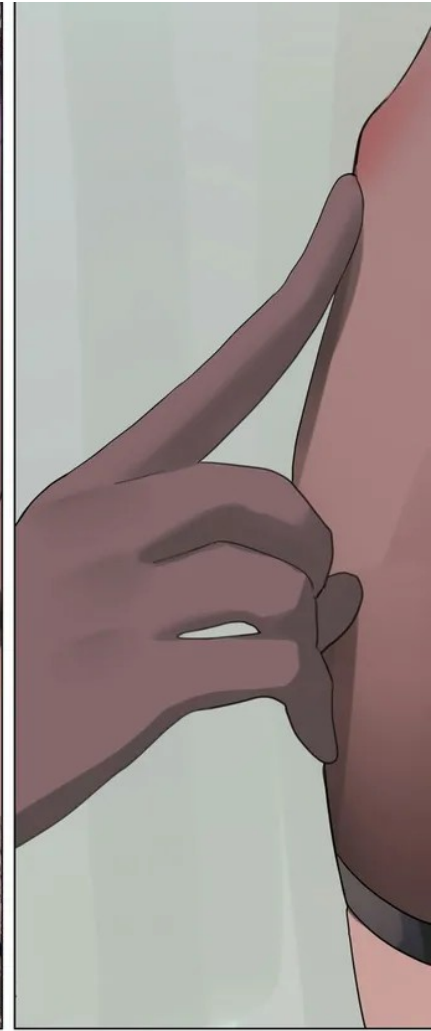
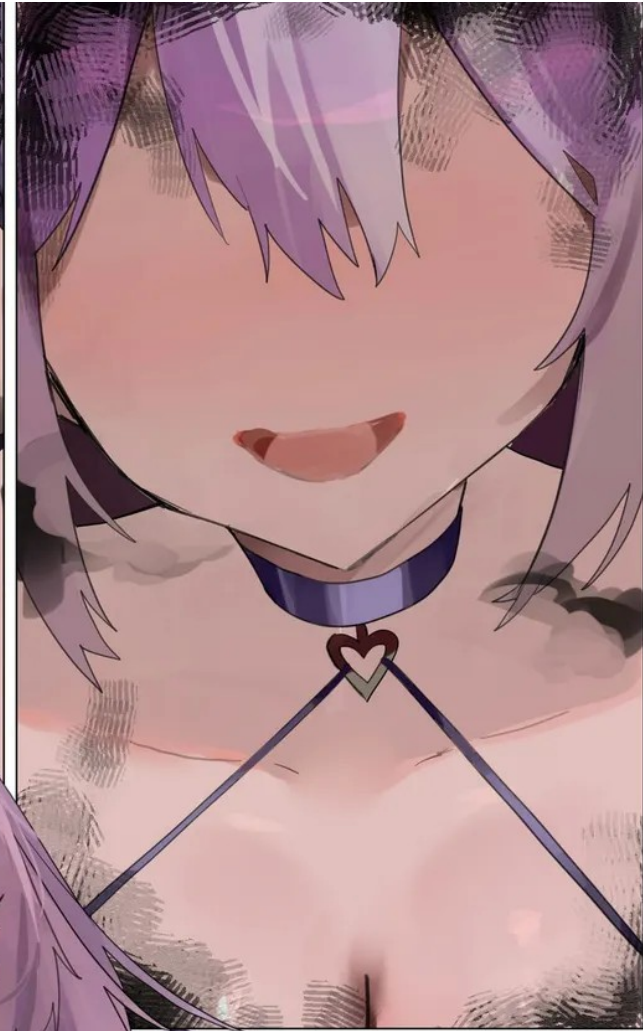


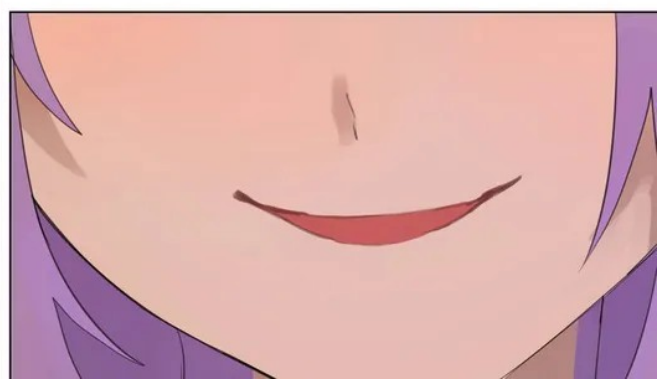
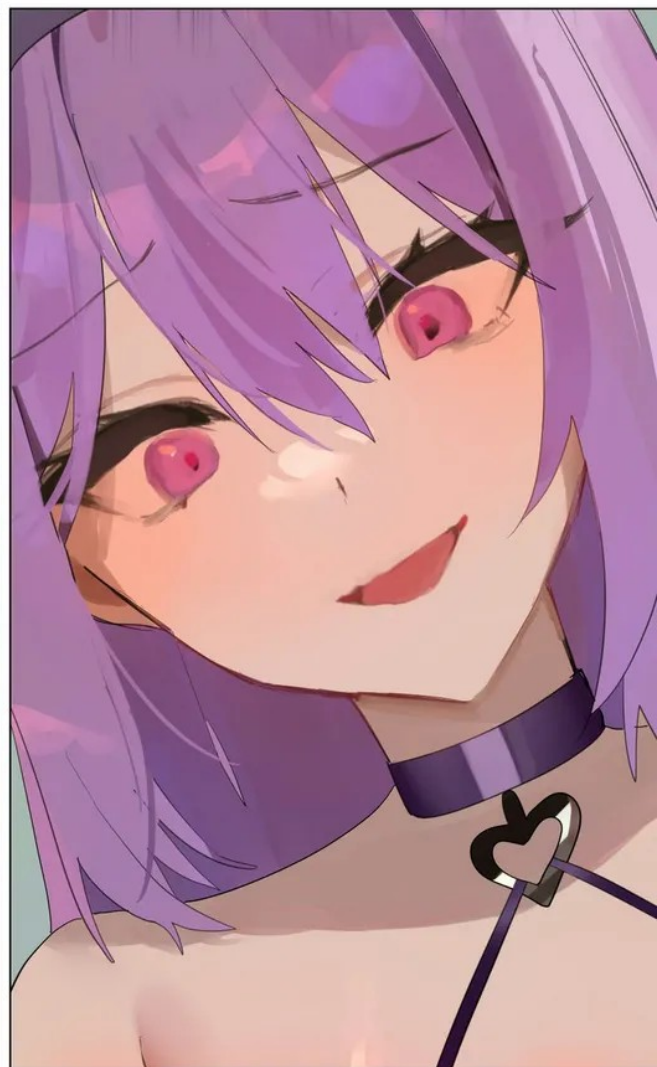






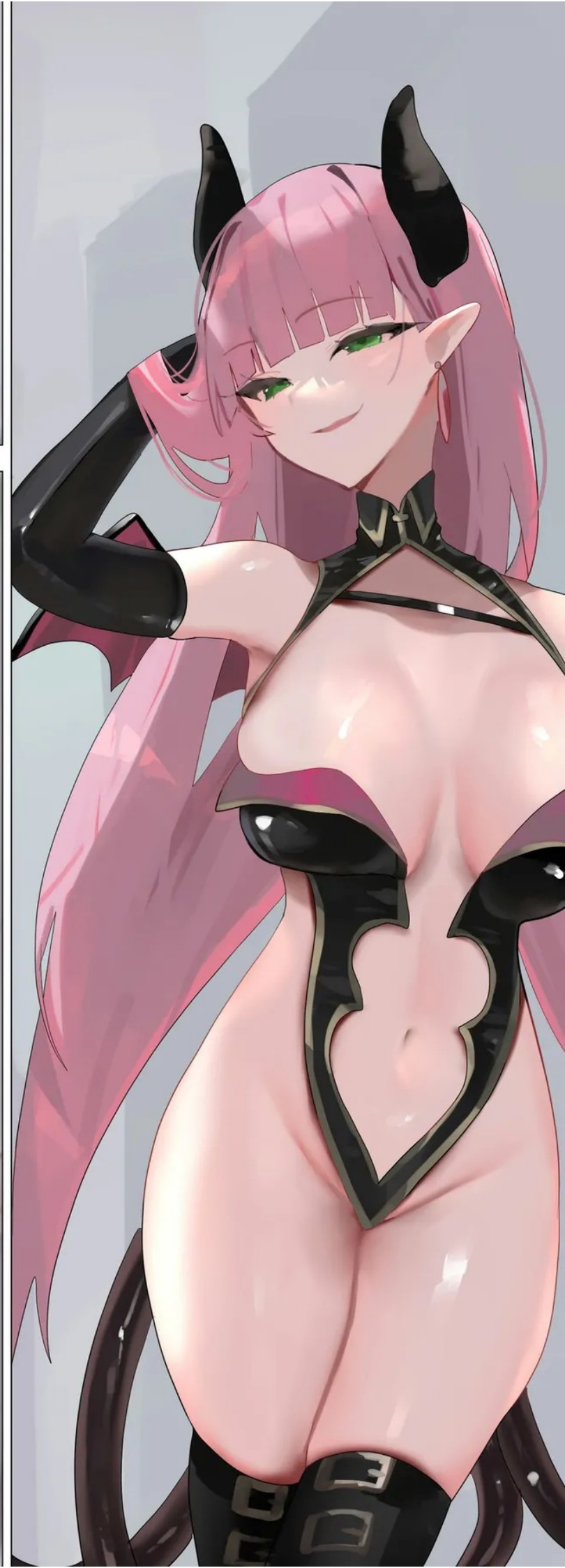




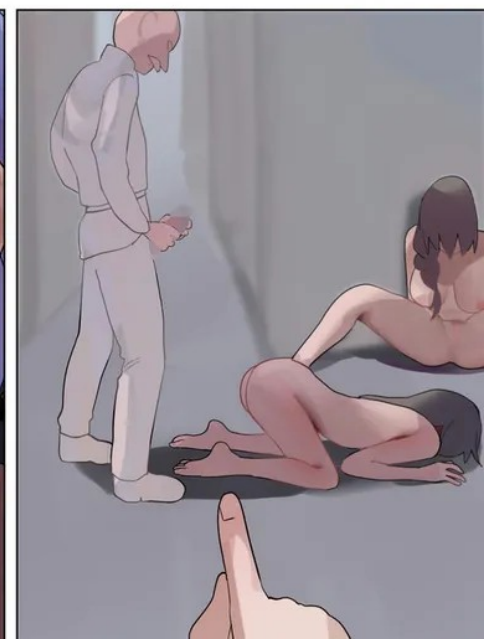


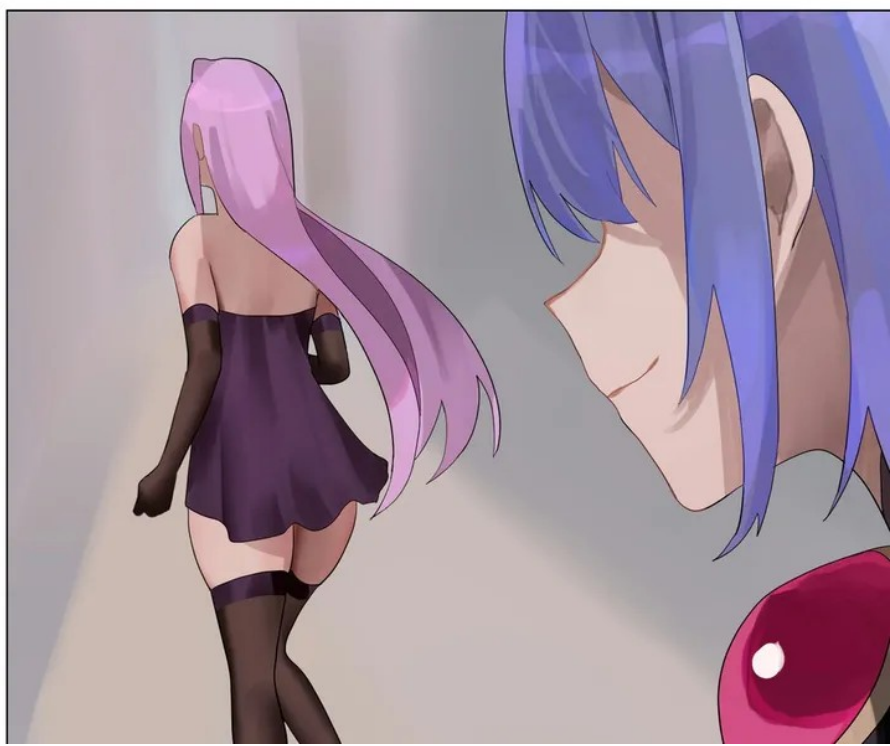
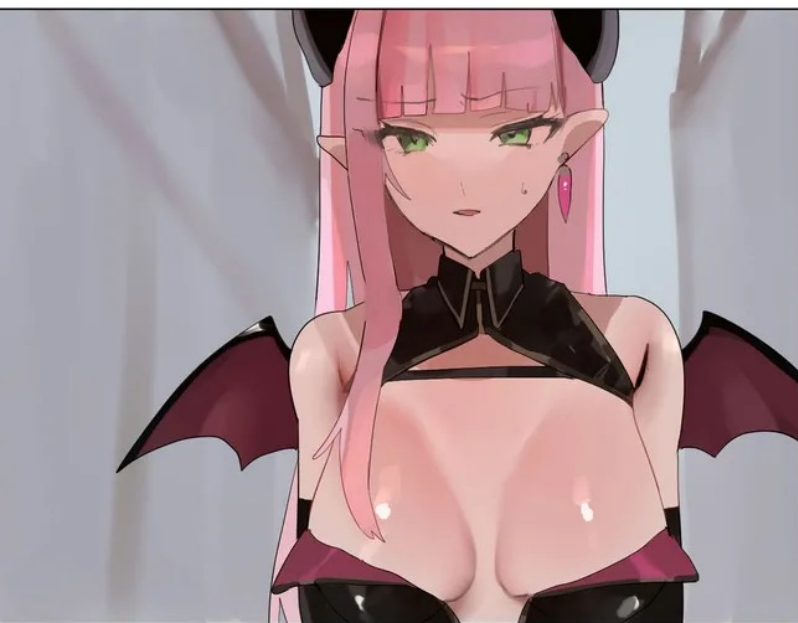
















あ と が き

お買い上げありがとうございます。作者のエルトリアです。
一年ぶりに男の娘を主役に抜擢しました。あまりやらないタイプのキャラクターなので、男の娘はいつも新鮮な気持ちで制作できます。
今回はいつもとは違う悪堕ちを見せたいと思って、既に堕ちているのを自覚しているのに暴走する自分を抑えられないという感じで表現してみました。
気に入って頂けましたら嬉しいです。
最近ユリア様がお気に入りで色んな作品に登場させてますw
(世界観を共有しています。今回の作品は『姫騎士アリシア』の過去の時代になります)

エルトリア

今回、お話を書きました。秋乃の大好きな悪堕ちモノです！
リビエルくんが堕ちてユリアに忠誠を誓うシーン、
エミーちゃんがリビエルくんに乗まって墮落するシーンがお気に入りです。
圧倒的に強い相手に成す術なく倒され、あんなことやこんなことを……！
絞りたい方、絞られたい方、屈服させたい方、したい方……
今回手にとってくださった皆様にも、お気に入りのシーンが見つければ幸いです。

秋乃みのり

「天使なオトコの娘の墮天黙示録」

発行日：2025年3月1日

発行者：エルトリア

印刷所：西村謄写堂

連絡先：<https://ci-en.dlsite.com/creator/10273>

聖華快樂書店の各種リンクはこちら



無断転載、複写、複製、配布などの行為を固く禁じます。
Unauthorized reproduction prohibited







前面



背面



※尻尾は茎+花びらのように
枝分かれています。
(アロエのようなイメージ)

恍惚/興奮



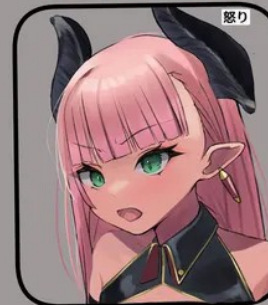
魔眼発動時/優位



挑発/嘲笑



怒り



笑顔

